

**平成 2 6 年度**

**決算に係る主要な施策の成果の説明書**

**相楽郡広域事務組合**



## 平成 2 6 年度決算に係る主要な施策の成果の説明

地方自治法(昭和 2 2 年法律第 6 7 号)第 2 9 2 条において準用する同法第 2 3 3 条第 5 項の規定により、平成 2 6 年度相楽郡広域事務組合の「決算に係る会計年度における主要な施策の成果を説明する書類」を、次のとおり提出する。

平成 2 7 年 1 1 月 1 6 日提出

相楽郡広域事務組合  
代表理事 木村 要

### 1 決算の総括

平成 26 年度相楽郡広域事務組合一般会計及び平成 26 年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計の決算総括は、第 1 表のとおりである。

第 1 表 決算総括の状況

(単位：円、%)

区 分	平成 2 6 年度	平成 2 5 年度	増 減 額	増 減 率	
歳入決算額 A	一般会計	464,693,249	548,700,003	84,006,754	15.3
	特別会計	20,111,910	19,026,046	1,085,864	5.7
	合 計	484,805,159	567,726,049	82,920,890	14.6
歳出決算額 B	一般会計	463,924,321	547,183,984	83,259,663	15.2
	特別会計	18,460,122	16,854,605	1,605,517	9.5
	合 計	482,384,443	564,038,589	81,654,146	14.5
歳入歳出差引額 C	一般会計	768,928	1,516,019	747,091	49.3
	特別会計	1,651,788	2,171,441	519,653	23.9
	合 計	2,420,716	3,687,460	1,266,744	34.4
翌年度へ繰り越すべき財源 D	0	0	0	0.0	
実 質 収 支 額 (C - D) E	2,420,716	3,687,460	1,266,744	34.4	
前年度実質収支額 F	3,687,460	2,982,397	705,063	23.6	
単年度収支額 (E - F) G	1,266,744	705,063	1,971,807	279.7	

一般会計では、歳入総額 464,693,249 円に対し、歳出総額 463,924,321 円となり、歳入歳出差引額並びに実質収支額は 768,928 円で黒字決算となった。

一般会計決算総額の前年度との比較では、歳入が 84,006,075 円 15.3%の減少、歳出が 83,259,663 円 15.2%の減少であり、詳細は後述するが、大きくは大谷処理場建設の起債償還が一部前年度で終了したことによるもので

ある。

また、特別会計にあっても、歳入総額 20,111,910 円に対し、歳出総額 18,460,122 円となり、歳入歳出差引額並びに実質収支額は 1,651,788 円で、両会計とも黒字決算で終えることができた。

特別会計決算総額の前年度との比較では、歳入が 1,085,864 円 5.7% の増加、歳出が 1,605,517 円 9.5% の増加であり、大きくは相楽休日応急診療所における、年末から年度末にかけての疾病動向に伴う受診者の増加によるものである。

## 2 一般会計の概要

### (1) 歳入の概要

一般会計歳入決算の款別の内訳と前年度との比較は、第 2 表のとおりである。

なお、主要な項目における詳しい内訳などは、7 ページに記載している。

第 2 表 一般会計歳入決算の状況（款別）

（単位：円、％）

区 分	平成 2 6 年度		平成 2 5 年度		増 減 額	増減率
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比		
分担金及び負担金	438,971,615	94.5	523,639,309	95.4	84,667,694	16.2
使用料及び手数料	17,401,969	3.8	17,775,454	3.3	373,485	2.1
府 支 出 金	6,578,000	1.4	6,152,000	1.1	426,000	6.9
繰 越 金	1,516,019	0.3	564,396	0.1	951,623	168.6
諸 収 入	225,646	0.0	568,844	0.1	343,198	60.3
歳 入 合 計	464,693,249	100.0	548,700,003	100.0	84,006,754	15.3

歳入総額は 464,693,249 円で、主要なものは、分担金及び負担金 438,971,615 円(構成比 94.5%)、使用料及び手数料 17,401,969 円(同 3.8%)、府支出金 6,578,000 円(同 1.4%) の順である。

これらの前年度との比較における要因は、まず分担金及び負担金は、うち分担金での大谷処理場起債償還にかかる処理場更新公債費分の分担金が一部償還終了に伴い前年度より 79,528,140 円減少したのを主因として、大谷処理場精密機能検査・施設整備構想策定業務による分担金の増などにより、分担金全体で 77,031,164 円減少した。

これに加えて、し尿の収集運搬にかかる負担金は、し尿処理搬入量の減少に伴い 7,636,530 円減少したことから、分担金及び負担金全体で前年度より 84,667,694 円 16.2% の減少となった。

次に、使用料及び手数料は、手数料での浄化槽汚泥投入分の微減(476,735 円)をはじめ、一般廃棄物処理業許可手数料や使用料での相楽会館

使用料の増加もあったが、全体で前年度より 373,485 円 2.1% 減少した。なお、一般廃棄物処理業許可の更新は 2 年ごと（手数料収入も 2 年ごと）である。

府支出金は、全額が相楽消費生活センターに係る京都府消費者行政活性化事業費補助金であるが、相談員の活動経費分等の増加に伴い、府補助金も前年度より 426,000 円 6.9% 増加した。

なお、この補助金は、消費生活センターの当初設立と一定期間の運営を支援することを趣旨とする有期的補助金であることから、将来的には廃止される予定である。

これらの要因の結果、歳入総額で前年度より 84,006,754 円 15.3% 減少した。

## (2) 歳出の概要

一般会計歳出決算の款別の内訳と前年度との比較は、第 3 表のとおりである。

なお、主要な項目における詳しい内訳などを 8 ページに記載しているとともに、事務事業ごとの決算概要を 12 ページから 25 ページにかけて記載している。

第 3 表 一般会計歳出決算の状況（款別）

（単位：円、％）

区 分	平成 2 6 年度		平成 2 5 年度		増 減 額	増減率
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比		
議 会 費	371,399	0.1	393,940	0.1	22,541	5.7
総 務 費	33,823,181	7.3	33,870,625	6.2	47,444	0.1
衛 生 費	294,122,087	63.4	298,601,704	54.6	4,479,617	1.5
商 工 費	7,648,792	1.6	6,830,713	1.2	818,079	12.0
公 債 費	127,958,862	27.6	207,487,002	37.9	79,528,140	38.3
歳 出 合 計	463,924,321	100.0	547,183,984	100.0	83,259,663	15.2

歳出総額は 463,924,321 円で、主要なものは、衛生費 294,122,087 円（構成比 63.4%）、公債費 127,958,862 円（同 27.6%）、総務費 33,823,181 円（同 7.3%）、商工費 7,648,792 円（同 1.6%）の順である。

これらの前年度との比較における要因は、まず衛生費は、うち保健衛生費での休日応急診療所運営に対する特別会計繰出金が、開設 3 年目となり受診者数の増加などによる収支の改善により、保健衛生費で前年度より 1,208,000 円減少した。なお、繰出金は、構成市町村の分担金から共通経費

(人件費など)分を控除した部分である。

これに加えて、うち清掃費でのし尿処理搬入量の減少に伴う収集運搬委託料の減少が大きく、清掃費で前年度より3,271,617円減少し、衛生費全体では前年度より4,479,617円1.5%の減少となった。なお、し尿処理搬入量は、17年連続で減少している。

次に、公債費は、歳入の分担金と同様に、大谷処理場起債償還で平成10年度起債の償還が終了したことに伴い、前年度より79,528,140円38.3%の減少となった。なお、大谷処理場の起債償還は、平成27年度ですべて終了する。

総務費は、事務局体制は平成25年度同様であり、共同処理事務の変動もなく、前年度とほぼ変わらず47,444円0.1%の減少となった。

商工費は、相談員等のスキルアップを図るための研修参加をはじめ、本センターのPR用啓発資材の作成などで、前年度より818,079円12.0%の増加となった。

これらの要因の結果、歳出総額で前年度より83,259,663円15.2%減少した。

なお、歳出予算額に対する執行率は、99.7%である。

### 3 特別会計の概要

#### (1) 歳入の概要

特別会計歳入決算の款別の内訳と前年度との比較は、第4表のとおりである。なお、主要な項目における詳しい内訳などは、9ページに記載している。

第4表 特別会計歳入決算の状況(款別)

(単位:円、%)

区 分	平成26年度		平成25年度		増 減 額	増減率
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比		
財 産 収 入	2,352,863	11.7	2,352,265	12.4	598	0.0
休日応急診療所収入	15,585,927	77.5	14,255,780	74.9	1,330,147	9.3
繰 越 金	2,171,441	10.8	2,418,001	12.7	246,560	10.2
諸 収 入	1,679	0.0	0	0.0	1,679	皆増
歳 入 合 計	20,111,910	100.0	19,026,046	100.0	1,085,864	5.7

歳入総額は20,111,910円で、主要なものは、休日応急診療所収入15,585,927円(構成比77.5%)、財産収入2,352,863円(同11.7%)、繰越金2,171,441円(同10.8%)の順である。

これらの前年度との比較における要因は、まず休日応急診療所収入は、うち繰入金で一般会計歳出の衛生費・保健衛生費の変動要因と同様に、休日応

急診療所運営に対する一般会計からの繰入金が、開設3年目となり、受診者数の増加などにより、繰入金で前年度より1,208,000円減少した。

これに対し、うち診療報酬収入で年末から年度末にかけての疾病動向に伴う受診者の増加などにより、前年度より2,538,147円増加したことで、休日応急診療所収入全体では前年度より1,330,147円9.3%の増加となった。なお、休日応急診療所における1日当たりの受診者数は、平成25年度の10.3人から平成26年度は12.7人に増加した。

次に、財産収入は、ふるさと市町村圏振興事業基金の元本分7億円分については、平成23年度末(平成24年3月30日)から京都銀行木津支店の自由金利型定期預金(期間5年間、平成29年3月30日満期、利率年0.48%、中間利払率70%)で運用しているため変動はないが、運用益余剰分の運用収入の変動により、財産収入全体で前年度より598円0.0%の増加となった。なお、中間利払率70%による利息収入の減少30%分は、満期日に一括で支払われることとなる。

繰越金は、全体で前年度より246,560円10.2%の減少となった。

## (2) 歳出の概要

特別会計歳出決算の款別の内訳と前年度との比較は、第5表のとおりである。

なお、主要な項目における詳しい内訳などを10ページに記載しているとともに、事務事業ごとの決算概要を26ページから29ページにかけて記載している。

第5表 特別会計歳出決算の状況(項目別)

(単位:円、%)

区 分	平成26年度		平成25年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
振興総務費	1,389,317	7.5	2,572,883	15.3	1,183,566	46.0
事業費	966,751	5.3	321,600	1.9	645,151	200.6
休日応急診療費	16,104,054	87.2	13,960,122	82.8	2,143,932	15.4
歳出合計	18,460,122	100.0	16,854,605	100.0	1,605,517	9.5

歳出総額は18,460,122円で、相楽休日応急診療費16,104,054円(構成比87.2%)、振興総務費1,389,317円(同7.5%)、事業費966,751円(同5.3%)の順である。

これらの前年度との比較における要因は、休日応急診療費は、受診者数の増加をはじめ、早い時期からのインフルエンザの流行により検査キットや薬

剤の購入をしたことなどで、前年度より 2,143,932 円 15.4%の増加となった。

次に、振興総務費は、ふるさと市町村圏振興事業基金の運用益を各種振興事業に充当した残額を今後の事業充当等に備え基金積立て（積み増し、1,171,000 円）したものの、前年度より 1,183,566 円 46.0%の減少となった。なお、これに伴い平成 26 年度末における基金残高は、704,623,000 円である。

事業費は、相楽逍遥記の増刷などの各種振興事業の経費変動に伴い、前年度より 645,151 円 200.6%の増加となった。

これらの要因の結果、歳出総額で前年度より 1,605,517 円 9.5%増加した。なお、歳出予算額に対する執行率は、93.8%である。

一方、特別会計設置の目的である、ふるさと市町村圏振興事業の平成 26 年度実績は 46 ページに記載のとおりであるが、その概要は次のとおりである。

観光パンフレット「相楽逍遥記」の増刷

サイズ A 1、両面カラー、20,000 部

ホームページの管理運営

新着情報による情報発信

第 22 回相楽の文化を創るつどいの開催

（経費執行ではなく事務的応援協力）

平成 27 年 2 月 8 日（日）開催、精華町地域福祉センター「かしのき苑」

圏域内の文化サークル発表会の開催（12 団体、144 人出演）

ふるさと市町村圏振興事業基金積立

運用益余剰分 1,171 千円の積み増し

休日応急診療所の運営

診療日数 70 日、受診者数 891 人



# 平成26年度相楽郡広域事務組合一般会計決算の概要

## 1. 歳入

単位：円

区 分	平成27年度		平成26年度		平成25年度		H26-H25比較	
	当初予算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	(A)	(%)	(B)	(%)	(B)	(%)	(B) - (C)	(%)
分担金及び負担金	373,919,000	94.0	438,971,615	94.5	523,639,309	95.4	84,667,694	16.2
分担金	293,458,000	73.7	360,244,505	77.5	437,275,669	79.7	77,031,164	17.6
負担金	80,461,000	20.2	78,727,110	17.0	86,363,640	15.8	7,636,530	8.8
使用料及び手数料	16,759,000	4.2	17,401,969	3.8	17,775,454	3.3	373,485	2.1
使用料	300,000	0.1	356,850	0.1	253,600	0.0	103,250	40.7
会館使用料	300,000	0.1	356,850	0.1	253,600	0.0	103,250	40.7
手数料	16,459,000	4.1	17,045,119	3.7	17,521,854	3.2	476,735	2.7
衛生手数料	16,459,000	4.1	17,045,119	3.7	17,521,854	3.2	476,735	2.7
浄化槽汚泥投入手数料	16,459,000	4.1	16,905,119	3.6	17,521,854	3.2	616,735	3.5
浄化槽・一般廃棄物処理業許可手数料	0	0.0	140,000	0.1	0	0.0	140,000	皆増
府支出金	7,121,000	1.8	6,578,000	1.4	6,152,000	1.1	426,000	6.9
府補助金	7,121,000	1.8	6,578,000	1.4	6,152,000	1.1	426,000	6.9
繰越金	1,000	0.0	1,516,019	0.3	564,396	0.1	951,623	168.6
繰越金	1,000	0.0	1,516,019	0.3	564,396	0.1	951,623	168.6
諸収入	200,000	0.0	225,646	0.0	568,844	0.1	343,198	60.3
預金利子	10,000	0.0	14,166	0.0	15,914	0.0	1,748	11.0
雑入	190,000	0.1	211,480	0.0	552,930	0.1	341,450	61.8
歳入合計	398,000,000	100.0	464,693,249	100.0	548,700,003	100.0	84,006,754	15.3

2. 歳 出

単位：円

年 度 区 分	平成27年度		平成26年度		平成25年度		H26-H25比較	
	当初予算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	( A )	( % )	( B )	( % )	( C )	( % )	( B ) - ( C )	( % )
議会費	426,000	0.1	371,399	0.1	393,940	0.1	22,541	5.7
議会費	426,000	0.1	371,399	0.1	393,940	0.1	22,541	5.7
総務費	36,739,000	9.3	33,823,181	7.3	33,870,625	6.2	47,444	0.1
総務管理費	36,711,000	9.3	33,799,101	7.3	33,842,305	6.2	43,204	0.1
理事会費	281,000	0.1	267,900	0.1	268,360	0.0	460	0.2
一般管理費	33,318,000	8.4	30,453,663	6.6	29,216,446	5.4	1,237,217	4.2
相楽会館費	3,080,000	0.8	3,046,446	0.6	4,325,279	0.8	1,278,833	29.6
公平委員会費	32,000	0.0	31,092	0.0	32,220	0.0	1,128	3.5
監査委員費	28,000	0.0	24,080	0.0	28,320	0.0	4,240	15.0
衛生費	325,798,000	81.9	294,122,087	63.4	298,601,704	54.6	4,479,617	1.5
保健衛生費	10,456,000	2.6	7,974,000	1.7	9,182,000	1.7	1,208,000	27.6
清掃費	315,342,000	79.2	286,148,087	61.7	289,419,704	52.9	3,271,617	1.1
清掃総務費	0	0.0	0	0.0	595,120	0.1	595,120	皆減
し尿処理費	315,342,000	79.2	286,148,087	61.7	288,824,584	52.8	2,676,497	0.9
旅費	116,000	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
需用費	612,000	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
役務費	365,000	0.1	364,620	0.1	0	0.0	364,620	皆増
委託料	313,967,000	78.9	285,316,422	61.5	288,229,815	52.7	2,913,393	1.0
大谷処理場運転維持管理業務	213,947,000	53.8	195,338,520	42.1	193,191,600	35.3	2,146,920	1.1
し尿収集運搬業務	86,070,000	21.6	78,727,110	17.0	86,363,640	15.8	7,636,530	8.8
水質・大気分析業務	1,000,000	0.3	904,608	0.2	879,480	0.2	25,128	2.9
清掃汚泥処分業務	7,020,000	1.8	7,020,000	1.5	6,825,000	1.2	195,000	2.9
焼却灰運搬業務	614,000	0.2	613,872	0.1	639,450	0.1	25,578	4.0
焼却灰埋立業務	382,000	0.1	303,912	0.1	330,645	0.1	26,733	8.1
精密機能検査・施設整備構想	0	0.0	2,408,400	0.5	0	0.0	2,408,400	皆増
生活排水処理基本計画策定業務	3,256,000	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
修繕工事見積精査業務	1,678,000	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
工事請負費	0	0.0	157,680	0.0	0	0.0	157,680	皆増
負担金・補助及び交付金	28,000	0.0	101,510	0.0	4,000	0.0	97,510	2,437.8
償還金利息及び割引料	254,000	0.0	207,855	0.0	590,769	0.1	382,914	64.8
商工費	8,655,000	2.2	7,648,792	1.6	6,830,713	1.2	818,079	12.0
商工費	8,655,000	2.2	7,648,792	1.6	6,830,713	1.2	818,079	12.0
公債費	25,895,000	6.5	127,958,862	27.6	207,487,002	37.9	79,528,140	38.3
公債費	25,895,000	6.5	127,958,862	27.6	207,487,002	37.9	79,528,140	38.3
元金	25,587,000	6.4	125,736,078	27.1	201,882,164	36.9	76,146,086	37.7
利子	308,000	0.1	2,222,784	0.5	5,604,838	1.0	3,382,054	60.3
予備費	487,000	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
予備費	487,000	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳 出 合 計	398,000,000	100.0	463,924,321	100.0	547,183,984	100.0	83,259,663	15.2

# 平成26年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計決算の概要

## 1. 歳入

単位：円

年度 区分	平成27年度		平成26年度		平成25年度		H26 - H25比較	
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	決算額 (B)	構成比 (%)	決算額 (C)	構成比 (%)	増減額 (B) - (C)	増減率 (%)
財産収入	2,352,000	11.8	2,352,863	11.7	2,352,265	12.4	598	0.0
財産運用収入	2,352,000	11.8	2,352,863	11.7	2,352,265	12.4	598	0.0
利子及び配当金	2,352,000	11.8	2,352,863	11.7	2,352,265	12.4	598	0.0
休日応急診療所収入	17,645,000	88.2	15,585,927	77.5	14,255,780	74.9	1,330,147	9.3
診療報酬収入	7,189,000	35.9	7,611,927	37.8	5,073,780	26.7	2,538,147	50.0
繰入金	10,456,000	52.3	7,974,000	39.6	9,182,000	48.2	1,208,000	13.2
一般会計繰入金	10,456,000	52.3	7,974,000	39.6	9,182,000	48.2	1,208,000	13.2
繰越金	1,000	0.0	2,171,441	10.8	2,418,001	12.7	246,560	10.2
繰越金	1,000	0.0	2,171,441	10.8	2,418,001	12.7	246,560	10.2
繰越金	1,000	0.0	2,171,441	10.8	2,418,001	12.7	246,560	10.2
諸収入	2,000	0.0	1,679	0.0	0	0.0	1,679	皆増
預金利子	1,000	0.0	679	0.0	0	0.0	679	0.0
預金利子	1,000	0.0	679	0.0	0	0.0	679	0.0
雑入	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0	1,000	皆増
雑入	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0	1,000	皆増
歳入合計	20,000,000	100.0	20,111,910	100.0	19,026,046	100.0	1,085,864	5.7

## 2. 歳 出

単位：円

年 度 区 分	平成27年度		平成26年度		平成25年度		H26-H25比較	
	当初予算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	( A )	( % )	( B )	( % )	( B )	( % )	( B ) - ( C )	( % )
振興費	2,352,000	11.8	2,356,068	12.8	2,894,483	17.2	538,415	18.6
振興費	2,352,000	11.8	2,356,068	12.8	2,894,483	17.2	538,415	18.6
振興総務費	2,206,000	11.0	1,389,317	7.5	2,572,883	15.3	1,183,566	46.0
事業費	146,000	0.7	966,751	5.3	321,600	1.9	645,151	200.6
衛生費	17,648,000	88.2	16,104,054	87.2	13,960,122	82.8	2,143,932	15.4
衛生費	17,648,000	88.2	16,104,054	87.2	13,960,122	82.8	2,143,932	15.4
休日応急診療費	16,874,000	84.4	16,104,054	87.2	13,960,122	82.8	2,143,932	15.4
休日応急診療費予備費	774,000	3.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳 出 合 計	20,000,000	100.0	18,460,122	100.0	16,854,605	100.0	1,605,517	9.5

# 平成25・26年度市町村分担金一覧表（決算額）

単位：千円、%

種別 市町村名	広 域 圏				休日応急診療所				相 楽 会 館			
	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B) × 100	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B) × 100	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B) × 100
木津川市	266	264	2	0.8	6,504	7,638	1,134	14.8	1,772	2,455	683	27.8
笠 置 町	266	264	2	0.8	1,183	1,186	3	0.3	443	471	28	5.9
和 束 町	265	264	1	0.4	1,339	1,420	81	5.7	497	554	57	10.3
精 華 町	266	264	2	0.8	3,734	3,737	3	0.1	1,114	1,466	352	24.0
南山城村	266	264	2	0.8	1,250	1,200	50	4.2	470	513	43	8.4
合 計	1,329	1,320	9	0.7	14,010	15,181	1,171	7.7	4,296	5,459	1,163	21.3
種別 市町村名	し 尿 処 理				し尿処理（特例（収支不足）分）				消 費 生 活			
	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B) × 100	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B) × 100	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B) × 100
木津川市	113,515	111,887	1,628	1.5	101	381	280	73.5	1,546	1,353	193	14.3
笠 置 町	15,308	15,070	238	1.6	3	22	19	86.4	1,371	1,352	19	1.4
和 束 町	24,376	22,266	2,110	9.5	70	66	4	6.1	1,378	1,352	26	1.9
精 華 町	32,170	32,244	74	0.2	33	97	64	66.0	1,459	1,353	106	7.8
南山城村	19,944	19,032	912	4.8	0	0	0	0.0	1,376	1,353	23	1.7
合 計	205,313	200,499	4,814	2.4	207	566	359	63.4	7,130	6,763	367	5.4
種別 市町村名	処理場更新公債費				合 計							
	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B) × 100	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B) × 100				
木津川市	66,088	107,162	41,074	38.3	189,792	231,140	41,348	17.9				
笠 置 町	8,270	13,410	5,140	38.3	26,844	31,775	4,931	15.5				
和 束 町	14,885	24,137	9,252	38.3	42,810	50,059	7,249	14.5				
精 華 町	29,604	48,003	18,399	38.3	68,380	87,164	18,784	21.6				
南山城村	9,113	14,776	5,663	38.3	32,419	37,138	4,719	12.7				
合 計	127,960	207,488	79,528	38.3	360,245	437,276	77,031	17.6				

# 各事業の概要説明

( 資料に記載の金額は、千円未満を四捨五入して表示しているため、  
合計欄において端数が一致しない場合がある。 )

# 一 般 会 計

款項目	1 議会費		1 議会費		1 議会費	
事務区分	規約第3条各号共通事務					
事業名	議会運営費				決算書説明頁	9~10
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	425	0	0	425		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	372	0	0	0	0	372
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
394	22	0	372			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方自治法第292条において準用する同法第89条に基づく組合の議会として、議員及び議会活動を保障するため、法律・条例・規則等に定められた議会運営にかかる経費を執行</li> <li>・議員定数:14人(木津川市5人、笠置町2人、和束町2人、精華町3人、南山城村2人)</li> <li>・選出方法:構成市町村議会で議会議員のうちから選挙により選出</li> <li>・構成市町村議会における議員構成変更に伴う組合議会議員選出の変更:笠置町(平成26年12月)</li> <li>・任期:構成市町村議会の議員任期</li> <li>・報酬(年額):議長36,000円、副議長30,000円、議員24,000円</li> <li>・開会:定例会2回(平成26年11月17日、平成27年2月16日)、議会運営委員会2回(平成26年11月4日、平成27年2月3日)、全員協議会1回(平成26年11月17日)</li> <li>平成25年度開会:定例会2回、臨時会1回、議会運営委員会3回</li> </ul> (報酬353、旅費18)					
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方自治法第284条に基づく一部事務組合として組合規約に定められた共同処理事務の議決機関として、執行機関から提案された延べ11議案を審議し、全てを議了し、円滑な組合運営を進めた。</li> </ul>					
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員任期が構成市町村議会の議員任期のためまちまちであることから、構成市町村の議員構成変更の度に組合議会構成の調整が必要である。</li> </ul>					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構成市町村議会議長の申し合わせ(平成21年8月3日)により、一般的な議会構成変更は2年ごと(次回平成27年5月)とされていることから、構成市町村議会の議員構成変更予定を十分に把握し、組合議会構成の諸調整が一定事前に行えるように進める。</li> <li>・その他の議会運営に関して、構成市町村の議会運営を参考にしながらさらなる円滑な運営ができるよう進めていく。</li> </ul>					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	376	394	372	426	
	うち一財充当	376	394	372	426	



款項目	2 総務費	1 総務管理費	1 理事会費			
事務区分	規約第3条各号共通事務					
事業名	理事会運営費			決算書説明頁	9~10	
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分 現年	
	280	0	0	280		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	268	0	0	0	0	268
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
	268	0	0	268		
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方自治法第287条の3第2項に基づく規約第8条に規定の理事会として、組合運営の方針等を審議するための運営にかかる経費を執行</li> <li>・理事:5人(木津川市長、笠置町長、和束町長、精華町長、南山城村長)</li> <li>・代表理事:理事の互選により選出(精華町長)、理事申し合わせにより任期2年(現在平成25年10月27日~平成27年10月26日)</li> <li>・任期:市町村長の任期</li> <li>・開催:定例理事会は年6回(4月21日・8月18日・10月27日・11月17日・1月19日・2月16日)、本圏域における広域的課題解決のため新年度京都府予算編成にかかる京都府知事等への要望活動1回(10月7日)</li> <li>・報酬(年額):代表理事60,000円、理事48,000円×4人 平成25年度開催:定例理事会6回、要望活動1回(平成25年10月3日)</li> </ul> (報酬252、旅費16)					
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組合格約第8条に基づく理事会として、本組合の運営方針を決定する機関として、年6回の理事会を開催し、諸課題に対する方針を決定し、円滑な組合運営を進めた。平成25年度からは、企画主管課長で構成の広域圏幹事会において理事会提出議案を事前に審議することにより、理事会での意思決定が円滑に進むような仕組みに整理した。また、本圏域の広域的課題解決のための要望活動を京都府知事、京都府山城広域振興局長に対して行った。</li> </ul>					
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事会の活動を整理するため開催回数を年8回から平成25年度からは年6回に減じたが、このうち2回は組合議会定例会開会前の開催であることから、十分な協議が必要な案件や緊急を要する場合などは臨時開催の必要がある。</li> </ul>					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度で整理した広域圏幹事会の機能と役割に鑑み、構成市町村と十分に連携を図ること、重要案件や緊急案件などの処理の円滑化を進めていく。</li> <li>・その他、理事会における組合の運営方針決定が円滑に進むような工夫の検討を進めていく。</li> </ul>					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	273	268	268	281	
	うち一財充当	273	268	268	281	

款項目	2 総務費	1 総務管理費	2 一般管理費			
事務区分	規約第3条各号共通事務					
事業名	事務局運営共通費			決算書説明頁	9~12	
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	29,960	744	0	30,704		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	30,449	0	0	0	227	30,222
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
	29,211	1,238	0	30,449		
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
	その他	預金利子			15	
	その他	市町村職員等共同研修派遣経費助成金			7	
	その他	財務会計ソフト使用料			198	
	その他	コピー機使用料			7	
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規約第11条に規定の事務局として、組合が共同処理する事務の推進にかかる一般事務経費を執行</li> <li>・職員体制:4人(一般職員3人、臨時職員1人)</li> <li>・情報公開・個人情報保護審査会(委員5人):開催なし</li> <li>・組合事務局として各種組合業務を統括管理し推進</li> <li>・相楽地域会計管理者情報交換会(10月8日)、平成27年度予算説明会(1月14日)</li> </ul>					
	(給料11,622、職員手当等10,077、共済費4,039、賃金1,102、旅費110、交際費11、需用費2,440、役務費374、委託料356、使用料266、備品購入費49、負担金3)					
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事会での運営方針決定を受けて、組合が共同処理する各種業務を円滑に推進することができた。</li> <li>・具体的な業務推進にあたっては、事務局だけでなく広域圏幹事会を筆頭に、必要に応じた業務ごとの構成市町村担当課長会議を開催することで共同処理事務の諸調整を図り、円滑な運営に資することができた。</li> </ul>					
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同処理業務のすべてで何らかの課題を抱えているため、これの解決に向け、まずは構成市町村の意向などを踏まえながら、整理の方向性を検討していく必要がある。</li> </ul>					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域圏幹事会を筆頭として必要に応じた担当課長会議の開催を効率効果的に行い、各種課題の解決に向けた検討・調整のさらなる円滑化をめざす。</li> </ul>					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	32,609	29,211	30,449	33,313	
	うち一財充当	32,609	28,988	30,222	33,113	

款項目	2 総務費	1 総務管理費	2 一般管理費		
事務区分	規約第3条第1号 広域市町村圏事務				
事業名	広域市町村圏経費			決算書説明頁	11~12
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分
	5	0	0	5	現年
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他
	5	0	0	0	0
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	
	5	0	0	5	
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和47年に指定を受けた相楽地区広域市町村圏(広域行政圏、ふるさと市町村圏へと継承、平成20年度末制度廃止)として、広域連携の推進にかかる事務経費を執行</li> <li>・広域行政圏整備推進協議会への加入を通じた広域連携のための情報収集等</li> <li>・規約第11条第5項の幹事会により広域連携の検討・実施等(関係経費は事務局共通経費で計上)</li> <li>・具体的な広域連携事業の実施は特別会計で計上執行</li> <li>・第64回“社会を明るくする運動”相楽地区大会打合せ(6月10日)、同推進委員会(6月18日)、同大会(6月28日)</li> </ul> (負担金5)				
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域行政圏整備推進協議会への継続加入により、広域連携のための情報収集や意見交換などが行えた。</li> <li>・具体的な広域圏運営は、広域圏幹事会の開催により各種事業実施の検討や調整が行われ、その円滑実施が図れた。</li> </ul>				
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域圏の位置付けが、平成20年度末の国の要綱廃止により、それまでの国の施策に基づく包括的な広域連携の推進から、情勢の変化や地区の事情に応じた自主的な広域連携の推進に変化していることから、平成29年度末の第2次相楽地区ふるさと市町村圏計画の計画期間満了に向けて今後のあり方を検討していく必要がある。</li> </ul>				
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域圏幹事会を中心に、今後のあり方の検討を進めていく。</li> </ul>				
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)
	事業費	5	5	5	5
	うち一財充当	5	5	5	5

款項目	2 総務費	1 総務管理費	3 相楽会館費			
事務区分	規約第3条第3号 相楽会館施設事務					
事業名	相楽会館管理運営経費			決算書 説明頁	11~12	
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分 現年	
	3,159	65	0	3,094		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	3,046	0	0	0	357	2,689
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
4,325	1,279	1,230	1,816			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
	その他	相楽会館使用料			357	
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相楽地区広域市町村圏による広域連携の一環として、住民の福祉の増進と生活の維持向上を図るため、昭和50年に設置した福祉センター相楽会館の運営経費を執行</li> <li>・福祉センター相楽会館:鉄筋コンクリート造2階建、延895㎡、昭和50年8月設置開館</li> <li>・地方自治法第244条第1項の公の施設として、管理部門を除き貸館(貸室)により運営(行政目的(行政施設)への転用により現在は2階大ホール(収容400人)のみの貸館)</li> <li>・使用料:(施設)午前6,000円、午後8,000円、夜間8,000円、終日:22,000円、(設備)冷房10分の3.5・暖房10分の2.5の加算</li> <li>・施設改修:トイレ洋式化(1階)</li> <li>・施設利用:43件、4,068人、使用料356,850円 平成25年度利用:30件、3,298人、使用料253,600円</li> </ul> <p>(需用費597、役務費37、委託料1,182、工事請負費1,230)</p>					
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1階トイレを改修(洋式化)したことにより、会館の利便性が向上した。</li> </ul>					
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の会館運営(貸室)に関し、「相楽会館の今後のあり方について」(平成18年度)及び「相楽会館の広域的な観点からの利活用について」(平成19年度)として検討を行い、必要最小限の経費で現状の貸館業務を続けていく方針を決定しているが、現状では大ホールだけの貸室となり、今後の会館利活用やあり方についてのさらなる検討が必要である。</li> </ul>					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会館の今後のあり方は、会館の貸室運営だけにとどまらず、他の共同処理業務としての室使用など組合の体制にも関わる重要事項であることから、理事会をはじめ広域圏幹事会また担当課長会議などで十分に議論を深めていく。</li> </ul>					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	2,512	4,325	3,046	3,080	
	うち一財充当	2,232	4,072	2,689	2,780	

款項目	2 総務費	1 総務管理費	4 公平委員会費		
事務区分	規約第3条各号共通事務				
事業名	公平委員会運営費			決算書説明頁	11~12
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分
	32	0	0	32	現年
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他
	31	0	0	0	31
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	
	32	1	0	31	
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方自治法第292条において準用する同法第180条の5第1項第3号に基づく組合の公平委員会として、その運営にかかる経費を執行</li> <li>・公平委員会委員:3人</li> <li>・選出:地方公務員法第9条の2第2項により組合議会の同意を得て代表理事が選任</li> <li>・任期:4年(1人満了により藤木美能里氏を新たに選任(平成26年12月19日から))</li> <li>・報酬(年額):委員長9,600円、委員7,200円×2人</li> <li>・開催:1回(平成27年3月9日)</li> <li>平成25年度開催:1回(平成26年3月17日)</li> </ul> (報酬23、旅費8)				
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公平委員会の定期的な開催により、職員体制の状況及び職員の勤務条件の改正内容等について、情報把握が図れた。</li> </ul>				
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員からの不服申し立てや苦情処理に対する講じるべき措置について、迅速な対応が可能なよう、平素から調査研究を進めることが必要である。</li> </ul>				
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も継続して、委員会の円滑な運営や調査研究を深めていく。</li> </ul>				
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)
	事業費	32	32	31	32
	うち一財充当	32	32	31	32

款項目	2 総務費	2 監査委員費	1 監査委員費			
事務区分	規約第3条各号共通事務					
事業名	監査委員運営費				決算書説明頁	11~12
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	28	0	0	28		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	24	0	0	0	0	24
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
28	4	0	24			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方自治法第292条において準用する同法第180条の5第1項第4号に基づく組合の監査委員として、その運営にかかる経費を執行</li> <li>・監査委員:2人(識見を有する者1人、議員のうちから1人)</li> <li>・選出:地方自治法第196条第1項により組合議会の同意を得て代表理事が選任</li> <li>・任期:識見を有する者4年、議員は議員の任期</li> <li>・報酬(年額):識見を有する者12,000円、議員9,600円</li> <li>・決算審査:地方自治法第233条第2項により平成26年10月10日に実施</li> <li>・例月出納検査:地方自治法第235条第1項により毎月実施(書類検査)</li> <li>平成25年度監査:決算審査(平成25年10月10日)、例月出納検査(毎月実施)</li> </ul> (報酬22、旅費2)					
事業の 成果	・例月出納検査及び決算審査を適正に実施した。					
課題・ 問題点	・より充実した監査事務の執行のためには、監査委員事務局体制の確立と監査機能の充実を図る必要がある。					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も構成市町村における監査事務の取り組み等の情報収集に努め、円滑な監査事務の執行に努める。</li> <li>・監査委員による職務遂行を通じて、監査委員制度の趣旨である組合業務が法令に準拠して行われ、不当を排除し、効果的・合理的・能率的な事務事業の執行をめざす。</li> </ul>					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	25	28	24	28	
	うち一財充当	25	28	24	28	

款項目	3 衛生費	1 保健衛生費	1 休日応急診療費			
事務区分	規約第3条第2号工 休日応急診療所事務					
事業名	休日応急診療所運営経費				決算書説明頁	11~12
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	11,705	3,731	0	7,974		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	7,974	0	0	0	0	7,974
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
9,182	1,208	0	7,974			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広域市町村圏に基づく広域的事業のうち、相楽休日応急診療所の設置及び管理運営に関する事業として、相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計で実施する事業への一般会計からの繰出金を執行</li> <li>・ 特別会計における診療所の運営経費から診療報酬収入を差し引いた収支不足額を繰出し(予算措置や診療報酬収入の動向を考慮し一定の余剰分を含む)</li> <li>・ 繰出金は分担金として共通経費分を含め全額を構成市町村が負担</li> </ul> (繰出金7,974)					
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特別会計における診療所運営経費の不足財源額を繰出しすることで、休日応急診療所の円滑な運営と特別会計の収支確保が図れた。</li> </ul>					
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一部発生する余剰金分を除き一般会計からの繰出金は、休日応急診療所事業での赤字補てんであることから、診療所利用の促進を図り事業の収支改善をめざすことで構成市町村の負担(分担金)軽減を図っていく必要がある。</li> </ul>					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 休日応急診療所の利用促進のため、組合や構成市町村の広報やホームページでのお知らせを充実させるとともに、関係機関のイベントとも連携しながら啓発資材を配布するなどにより住民周知を進めていく。</li> </ul>					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	12,689	9,182	7,974	10,456	
	うち一財充当	12,689	9,182	7,974	10,456	

款項目	3 衛生費	2 清掃費	1 し尿処理費			
事務区分	規約第3条第4号 し尿処理施設事務、第5号 一般廃棄物処理業許可事務					
事業名	し尿収集処理経費			決算書説明頁	13～14	
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分 現年	
	83,215	3,399	0	79,816		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	78,935	0	0	0	78,867	0
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
	87,175	8,240	208	78,727		
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
	その他	し尿処理手数料負担金			78,727	
	"	浄化槽清掃業許可手数料			70	
	"	一般廃棄物処理業（収集運搬）許可手数料			70	
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく一般廃棄物のうちし尿に関し、同法第6条の2第2項に基づく収集及び運搬の委託にかかる経費を執行</li> <li>・浄化槽清掃業及び一般廃棄物処理業の許可:7者(株)クリーンサービス山城、(株)相楽清掃、(有)フシミ、相楽商事、大和清掃、城南衛生(株)、平安衛生開発(株)</li> <li>・し尿収集運搬の委託:5者(株)クリーンサービス山城、(株)相楽清掃、(有)フシミ、相楽商事、大和清掃)</li> <li>・し尿処理手数料:110円/10(平成20年10月～)</li> <li>・対象人口:し尿収集7,538人、浄化槽清掃12,721人(平成26年度末現在) 平成25年度末対象人口:し尿収集8,087人、浄化槽清掃13,020人</li> <li>・収集運搬(搬入)量:し尿7,157.01k、浄化槽汚泥8,694.06k、計15,851.07k 平成25年度収集量:し尿7,851.24k、浄化槽汚泥9,011.24k、計16,862.48k</li> <li>・不用し尿くみ取り券の返還(還付):平成23年3月までに売捌いたし尿くみ取り券(組合券)で不用分の返還(還付)の事務を構成市町村に委託、207,855円</li> <li>・開催:課長会議は年5回(5月26日・8月27日・9月29日・12月3日・1月13日)、担当者会議年1回(2月24日)、し尿収集運搬業務に係る業者ヒアリング(7月30日)、し尿・浄化槽汚泥収集運搬業者会議(3月5日)</li> </ul>					
	(委託料78,727、償還金208)					
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域内の非水洗家庭におけるし尿を収集し、大谷処理場へ搬入処理することで生活環境の衛生管理に大きく寄与した。また、浄化槽設置家庭における浄化槽清掃汚泥も同様に収集処理を図ることで、浄化槽の適正な管理を通じた生活環境の衛生管理に寄与した。</li> </ul>					
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域内で下水道事業が進捗中で、年々水洗化家庭が増えることで非水洗でのし尿収集が減少を続けており、収集運搬の委託業務の非効率化が進んでいる。</li> <li>・収集運搬の非効率化と相まって、し尿くみ取り手数料(委託料)は平成20年10月の改正から6年半が経過したことを受け、平成27年4月から10リットルあたり126円に委託料を改定し、平成27年10月から手数料についても10リットルあたり126円に改定した。</li> <li>・平成29年4月の消費税改定に伴う委託料(手数料)の改定の検討を進める必要がある。</li> </ul>					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集量の減少に伴う効率的な収集体制を構築するための検討を進めていく。</li> <li>・平成27年4月から委託料を改定したが、今後も構成市町村と連携・調整しながら適正な単価設定を委託業者とも協議を行い引き続き進めていく。</li> </ul>					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	95,149	87,175	78,935	86,936	
	うち一財充当	537	811	208	6,475	



款項目	3 衛生費	2 清掃費	1 し尿処理費			
事務区分	規約第3条第4号 し尿処理施設事務、第5号 一般廃棄物処理業許可事務					
事業名	大谷処理場（し尿処理施設）運営経費				決算書説明頁	13～14
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	209,137	1,914	0	207,223		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	207,214	0	0	0	16,905	190,309
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
202,245	4,969	1	207,213			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
	その他	浄化槽汚泥投入手数料			16,905	
事業決算 概要	<p>・廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく一般廃棄物のうちし尿に関し、同法第6条の2第1項に基づく処分として、大谷処理場の運営にかかる経費を執行</p> <p>・し尿処理施設：大谷処理場（中間処理施設）、処理能力76kl/日、施設運転維持管理は全面委託（委託先：京都南部環境事業協同組合）</p> <p>・最終処分：焼却灰は大阪湾広域臨海環境整備センター（大阪府）へ運搬埋立処分（14台、42t）、清掃汚泥は八光海運㈱堆肥化施設（熊本県上天草市）へ運搬処分（100t）</p> <p>・焼却灰最終処分のため大阪湾広域臨海環境整備センターの大阪湾フェニックス計画に参画し、建設負担金（1千円）を支出</p> <p>・施設各種分析検査：水質分析は放流水を年24回（全項目12回、全窒素・全りん12回）、生し尿・浄化槽汚泥を年4回、大気分析はダイオキシン類を年1回、作業環境を年2回それぞれ実施</p> <p>・検査結果：すべて基準値以内で異常なし</p> <p>・精密機能検査・施設整備構想策定（報告書（概要版））：各50部</p> <p>・大谷処理場西側山斜面の崩土撤去・崩落防止ネット張り工事</p> <p>・上水道配管漏水による修繕負担金</p> <p>・開催：大谷処理場維持管理報告会12回（4月17日・5月21日・6月17日・7月16日・8月20日・9月16日・10月15日・11月19日・12月17日・1月21日・2月18日・3月18日）</p> <p>（役務費365、委託料206,589、工事請負費158、負担金102）</p>					
事業の 成果	<p>・圏域内の非水洗家庭から収集したし尿及び浄化槽設置家庭から収集した浄化槽清掃汚泥を、大谷処理場で搬入処理することで住民の生活環境の衛生管理に大きく寄与した。</p>					
課題・ 問題点	<p>・平成13年の大谷処理場更新稼働開始から平成26年度末で14年が経過し、施設設備の老朽化が進んでいることから、このまま推移すると処理能力の低下が予測される。</p> <p>・構成市町村の関係計画からはし尿処理施設は今後とも必要不可欠な施設であるため、適切な規模や機能においての施設の存続維持が必要である。</p>					
改善案等	<p>・法に基づく精密機能検査による現状把握を踏まえ、長寿命化に向けた施設整備構想の策定を進めていく。</p> <p>・今後の安定的な施設運営のため、運転経費の効率化と施設管理体制の適正化をめざし長期包括委託の導入検討を進めていく。</p>					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	201,652	202,245	207,214	228,406	
	うち一財充当	184,021	184,723	190,309	211,947	

款項目	4 商工費	1 商工費	1 商工総務費			
事務区分	規約第3条第6号 消費生活センター事務					
事業名	消費生活センター運営経費			決算書説明頁	13~14	
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分 現年	
	7,672	20	54	7,746		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	7,649	0	6,578	0	0	1,071
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
6,831	818	0	7,649			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
	府支出金	消費者行政活性化事業費補助金			6,578	
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者安全法第10条第2項に基づく相楽消費生活センターの設置運営にかかる経費を執行</li> <li>・職員(相談)体制:嘱託職員(消費生活相談員)3人(週3日勤務)</li> <li>・相談対応:来庁や電話などにより対応、毎週月~金曜日(祝日除く)9時~16時、相談件数556件</li> <li>・啓発事業:センター主催の消費生活講座の開催(延4回84人参加)、圏域内団体等開催の会合等への消費生活出前講座の実施(27団体822人)</li> </ul> <p>平成25年度実施:相談件数492件、消費生活講座4回・計84人参加、消費生活出前講座15団体645人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相楽地域「消費者トラブル110番」の実施:平成26年10月28日(火)、相談実績2件、弁護士相談6件</li> <li>・各市町村催(祭)事へのブース出展や無料一日消費生活相談会の開催(5回)</li> <li>・消防フェアへのブース出展や無料一日消費生活相談会の開催(1回)</li> <li>・消費者被害の未然防止に係る各市町村広報紙への記事掲載及び本組合ホームページでの情報発信(毎月依頼)</li> <li>・開催:課長会議は年3回(5月26日・10月1日・1月13日)、担当者会議・研修会は年1回(6月12日)</li> </ul> <p>(報酬5,148、職員手当等392、共済費379、報償費20、旅費352、需用費893、役務費367、使用料81、備品購入費13、負担金4)</p>					
	事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体業務である相談対応を中心としながら、相談事案に発展しないための取り組みとして各種の啓発事業(消費生活講座、消費生活出前講座)などを実施し、圏域住民の消費者被害への対応や未然防止に大きく寄与した。</li> </ul>				
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活での問題が複雑多様化しているため、これに対応していけるような関係機関との連携や相談員のスキルアップなどを引き続き進めていく必要がある。</li> <li>・一方、京都府からの補助金がなくなっていく可能性が高いため、構成市町村負担の軽減に向けたさらなる効率効果的な運営体制の検討も必要である。</li> </ul>					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府をはじめ府内の市町村消費生活行政担当課長(担当者)と連携を強化していくとともに、機会を捉えて関係機関の研修会への参加を進めていく。</li> <li>・京都府からの補助金廃止見込みに対しては、構成市町村と協議しながら運営計画を策定するとともに、さらなる効率効果的な運営体制の検討を進めていく。</li> </ul>					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	10,658	6,831	7,649	8,655	
	うち一財充当	711	679	1,071	1,534	

款項目	5 公債費	1 公債費	1 元金			
事務区分	規約第3条第4号 し尿処理施設事務					
事業名	公債費（大谷処理場運営経費）				決算書説明頁	15～16
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	125,737	0	0	125,737		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	125,736	0	0	0	0	125,736
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
201,882	76,146	0	125,736			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称				財源充当金額<千円>
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・し尿処理施設としての大谷処理場の更新工事(平成9～12年度)にかかる起債償還の元金分を執行</li> <li>・更新工事分のうち、平成10年度分860,000千円、平成11年度分1,084,100千円、平成12年度分281,700千円の起債発行にかかる償還元金</li> <li>平成9年度分は平成24年度末で償還終了、平成10年度分は平成25年度末で償還終了、平成11年度分は、平成26年度末で償還終了</li> <li>平成12年度分は平成27年度末まで(平成26年度末未償還元金残高25,586,711円)</li> </ul> (償還金125,737)					
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・し尿処理施設の建設費を計画的に償還することができ、年度間における財政負担の均衡化を図ることができた。</li> </ul>					
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更新工事に係るすべての償還が平成27年度末であることから、これを裏返すと、施設の老朽化の進展とともに、限界に近づいていくことであり、次の代への具体的な検討が必要な時期が、近づいてきている。</li> </ul>					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大谷処理場(し尿処理施設)運営経費でのとおり、法に基づく精密機能検査による現状把握を踏まえ、長寿命化に向けた施設整備構想の策定を進めていく。</li> </ul>					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	247,055	201,882	125,736	25,587	
	うち一財充当	247,055	201,882	125,736	25,587	

款項目	5 公債費	1 公債費	2 利子			
事務区分	規約第3条第4号 し尿処理施設事務					
事業名	公債費（大谷処理場運営経費）				決算書説明頁	15～16
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	2,223	0	0	2,223		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,223	0	0	0	0	2,223
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
5,605	3,382	0	2,223			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・し尿処理施設としての大谷処理場の更新工事(平成9～12年度)にかかる起債償還の利子分を執行</li> <li>・更新工事分のうち、平成10年度分860,000千円、平成11年度分1,084,100千円、平成12年度分281,700千円の起債発行にかかる償還利子</li> </ul> (償還金2,223)					
事業の 成果	(元金分に同じ)					
課題・ 問題点	(元金分に同じ)					
改善案等	(元金分に同じ)					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	9,953	5,605	2,223	308	
	うち一財充当	9,953	5,605	2,223	308	

款項目	6 予備費	1 予備費	1 予備費			
事務区分						
事業名	予備費				決算書説明頁	15～16
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	1,422	1,222	181	19		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	0	0	0	0	0	0
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
0	0	0	0			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称				財源充当金額<千円>
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方自治法第217条の予算外の支出又は予算超過の支出に充てるための予備費を執行(充用)</li> <li>・予備費として必要とした経費に充用</li> <li>・し尿処理費：大谷処理場西側斜面崩落による緊急工事費へ充用127,680円</li> <li>・商工総務費：消費生活センターPR資材作成費の増加への充用53,784円</li> </ul>					
事業の 成果	・比較的軽易な内容や緊急を要する対応において適時適切に充用することで、円滑な予算執行が図れた。					
課題・ 問題点	・予備費としての適正な計上額に明確な基準がないため、さらなる精査が必要である。					
改善案等	・充用の実績や類似団体等を参考としながら検討を進める。					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	0	0	0	487	
	うち一財充当	0	0	0	487	

相楽地区ふるさと市町村圏  
振興事業特別会計

款項目	1 振興費	1 振興費	1 振興総務費			
事務区分	規約第3条第2号ア～ウ及びオ～ケのうちふるさと市町村圏事務					
事業名	ふるさと市町村圏振興事業運営経費				決算書説明頁	9～10
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	1,373	18	0	1,391		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,389	0	0	0	0	1,389
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
2,573	1,184	1,171	218			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
		(相楽地区ふるさと市町村圏振興事業基金運用益)			(1,371)	
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域市町村圏に基づく広域的事業のうち、相楽休日応急診療所を除く各種事業の推進にかかる総括的な事務経費を執行</li> <li>・ふるさと市町村圏推進要綱(平成11年改正自治省要綱、平成20年度末廃止)による第2次相楽地区ふるさと市町村圏計画(平成20年5月策定)に基づく各種振興事業を、ふるさと市町村圏振興事業基金7億円の運用益を用いて実施するにあたり、その推進にかかる総括的な事務経費(事務管理)として執行</li> <li>・基金運用益を各種振興事業に充当した残額を、今後の事業充当等に備え基金積立て(積み増し):積立金1,171,000円</li> <li>・開催:広域圏幹事会は年4回(4月15日・8月8日・10月15日・1月14日)</li> </ul> (需用費125、役務費93、積立金1,171)					
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと市町村圏事業の推進にかかる事務管理を適切に行い、その円滑な運営に資した。</li> <li>・基金運用益の余剰分を基金に積み増しすることで、今後の事業充当等での円滑化が向上した。</li> </ul>					
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の第2次相楽地区ふるさと市町村圏計画が平成29年度までであるとともに、基金の運用としての定期預金が平成28年度末満期であることから、平成27年度には広域圏幹事会により今後のあり方を検討する必要がある。</li> </ul>					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと市町村圏振興事業のあり方をはじめ、基金の運用方法について、広域圏幹事会を中心に、今後のあり方の検討を進めていく。</li> </ul>					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	877	2,573	1,389	2,206	
	うち一財充当	877	2,573	1,389	2,206	

款項目	2 事業費		1 振興費		2 事業費	
事務区分	規約第3条第2号ア～ウ及びオ～ケのうちふるさと市町村圏事務					
事業名	ふるさと市町村圏振興事業運営経費				決算書説明頁	9～10
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	982	0	0	982		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	967	0	0	0	0	967
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
322	645	0	967			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
		(相楽地区ふるさと市町村圏振興事業基金運用益)			(967)	
事業決算概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域市町村圏に基づく広域的事業のうち、相楽休日応急診療所を除く各種事業の推進にかかる事業経費を執行</li> <li>・ふるさと市町村圏推進要綱(平成11年改正自治省要綱、平成20年度末廃止)による第2次相楽地区ふるさと市町村圏計画(平成20年5月策定)に基づく各種振興事業を、ふるさと市町村圏振興事業基金の運用益を用いて実施</li> <li>・相楽逍遥記増刷：20,000部</li> <li>・ホームページ管理運営</li> </ul> (需用費821、委託料146)					
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相楽逍遥記を増刷し、各市町村を通じ配布をし、本圏内のPRに努めた。</li> <li>・ホームページの活用による圏域の情報発信を積極的に行った。</li> </ul>					
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在のふるさと市町村圏計画が平成29年度までであるとともに、基金の運用としての定期預金が平成28年度末満期であることから、平成27年度には広域圏幹事会により今後のあり方を検討する必要がある。</li> </ul>					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと市町村圏振興事業のあり方をはじめ、事業内容についても、広域圏幹事会を中心に、今後のあり方の検討を進めていく。</li> </ul>					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	988	322	967	146	
	うち一財充当	988	322	967	146	



款項目	2 衛生費	1 衛生費	2 休日応急診療費			
事務区分	規約第3条第2号工の休日応急診療所事務					
事業名	休日応急診療所運営経費			決算書説明頁	9~12	
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	15,345	1,970	32	17,347		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	16,104	0	0	0	7,612	8,492
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
	13,960	2,144	0	16,104		
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
	その他	診療報酬収入			7,612	
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広域市町村圏に基づく広域的事業のうち、相楽休日応急診療所の運営にかかる経費を執行</li> <li>・ 相楽休日応急診療所: 医療法第1条の5第2項の診療所として平成24年6月1日相楽会館内に設置</li> <li>・ 施設: 診察室2室(処置室兼用)、待合室、受付・薬局</li> <li>・ 診療: 内科・小児科、日・祝・振替休日・年末年始(12月31日~1月3日)計70日、9時~13時</li> <li>・ 体制: 医師1名(一般社団法人相楽医師会出務医師数28人より)、薬剤師1名(相楽薬剤師会出務薬剤師数14人より)、看護師1名(組合臨時職員14人より)、医療事務1名(民間委託)、会館管理事務1名(組合臨時職員)</li> <li>・ 相楽休日応急診療所運営委員会(委員13人): 2回開催(10月1日、12月6日)</li> <li>・ 二次後送病院: 京都山城総合医療センター(旧公立山城病院)</li> <li>・ 受診者数: 891人(内科433人、小児科458人、1日平均12.7人)</li> <li>・ 平成25年度受診者数: 719人(内科290人、小児科429人、1日平均10.3人)</li> <li>・ 開催: 課長会議は年5回(5月27日・8月22日・9月26日・11月18日・1月13日)</li> </ul> <p>(賃金2,078、報償費6,422、需用費3,414、役務費401、委託料3,572、備品購入費151、負担金</p>					
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日、祝、年末年始における一次救急医療の受け皿として、罹患により不安を抱える圏域住民の安心・安全に大きく寄与した。</li> </ul>					
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受診者が増加する年末年始やゴールデンウィークの時期における医療体制の充実の検討が必要である。</li> <li>・ 構成市町村の負担(分担金)軽減に向け、受診者増に向けた診療所のさらなる住民周知を関係機関と連携しながら進める必要がある。</li> </ul>					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療体制の充実はもとより診療所の運営には医師会などの関係機関の協力が不可欠なため、連携や協議を深めて運営の円滑化に努めていく。</li> <li>・ 住民周知に関しては、構成市町村や関係機関のイベントなどとも連携し、広報誌やホームページでの広報や啓発資材の配布なども行い、診療所利用の周知を図っていく。</li> </ul>					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	13,665	13,960	16,104	16,874	
	うち一財充当	10,832	8,886	8,492	9,682	

款項目	2 衛生費	1 衛生費	2 休日応急診療費予備費			
事務区分	規約第3条第2号工の休日応急診療所事務					
事業名	休日応急診療所運営予備費			決算書説明頁	11～12	
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	556	0	32	524		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	0	0	0	0	0	0
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
0	0	0	0			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域市町村圏に基づく広域的事業のうち、相楽休日応急診療所の運営にかかる経費に対する、地方自治法第217条の予算外の支出又は予算超過の支出に充てるための予備費として執行</li> <li>・休日応急診療所の経費に対しては、特別会計条例において地方自治法第218条第4項の弾力条項(業務量の増加により業務のため直接必要な経費に不足を生じたときは、当該業務量の増加により増加する収入に相当する金額を当該経費に使用することができる)を適用しているが、一定の経費の不足に対応できるよう予備費を計上</li> <li>・予備費として必要とした経費に充用</li> <li>・役務費：レセプトコンピュータのバージョンアップに伴う作業費の増加への充用32,400円</li> </ul>					
事業の 成果	・比較的軽易な内容や緊急を要する対応において適時適切に充用することで、円滑な予算執行と運営が図れた。					
課題・ 問題点	・予備費としての適正な計上額に明確な基準がないことや弾力条項の適用の面も考慮しながらの、さらなる精査が必要である。					
改善案等	・充用の実績や類似団体等を参考としながら検討を進める。					
事業費 の推移 <千円>		H24(実績)	H25(実績)	H26(実績)	H27(予算)	
	事業費	0	0	0	774	
	うち一財充当	0	0	0	774	

# 資料編

福祉センター相楽会館 月別利用・収入状況（平成25・26年度）

（単位：件、人、円）

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
平成26年度	全額徴収	件数	0	0	2	0	1	0	3	5	4	1	1	2	19
		人数	0	0	600	0	60	0	210	610	330	50	30	160	2,050
		金額	0	0	37,800	0	10,800	0	0	22,000	101,500	0	10,000	33,000	215,100
	1/2減免	件数	1	1	0	3	0	3	2	1	2	0	4	2	19
		人数	85	90	0	311	0	660	160	250	20	0	350	80	2,006
		金額	8,000	8,000	0	5,400	18,900	21,450	8,000	12,000	17,500	0	20,000	22,500	141,750
	全額免除	件数	0	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	5
		人数	0	0	0	0	12	44	36	0	0	0	0	0	92
		金額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	件数	1	1	2	3	2	5	7	6	6	1	5	4	43	
	人数	85	90	600	311	72	704	406	860	350	50	380	240	4,148	
	金額	8,000	8,000	37,800	5,400	29,700	21,450	8,000	34,000	119,000	0	30,000	55,500	356,850	

（単位：件、人、円）

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
平成25年度	全額徴収	件数	0	0	2	1	3	2	1	0	1	1	0	0	11
		人数	0	0	600	220	180	200	80	0	100	120	0	0	1,500
		金額	0	0	37,800	0	21,600	40,500	18,800	0	0	25,000	0	0	143,700
	1/2減免	件数	0	0	1	6	0	0	1	3	2	0	2	0	15
		人数	0	0	100	556	0	0	100	530	24	0	430	0	1,740
		金額	0	0	5,400	10,800	36,450	0	8,000	16,750	0	17,500	15,000	0	109,900
	全額免除	件数	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	4
		人数	18	0	14	0	13	0	0	0	13	0	0	0	58
		金額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	件数	1	0	4	7	4	2	2	3	4	1	2	0	30	
	人数	18	0	714	776	193	200	180	530	137	120	430	0	3,298	
	金額	0	0	43,200	10,800	58,050	40,500	26,800	16,750	0	42,500	15,000	0	253,600	

平成26年2月12日～平成26年3月31日は、相楽会館改修工事（排煙装置ほか）のため、貸館を中止した。

（単位：件、人、円）

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
比較・増減	全額徴収	件数	0	0	0	1	2	2	2	5	3	0	1	2	8
		人数	0	0	0	220	120	200	130	610	230	70	30	160	550
		金額	0	0	0	0	10,800	40,500	18,800	22,000	101,500	25,000	10,000	33,000	71,400
	1/2減免	件数	1	1	1	3	0	3	1	2	0	0	2	2	4
		人数	85	90	100	245	0	660	60	280	4	0	80	80	266
		金額	8,000	8,000	5,400	5,400	17,550	21,450	0	4,750	17,500	17,500	5,000	22,500	31,850
	全額免除	件数	1	0	1	0	0	2	2	0	1	0	0	0	1
		人数	18	0	14	0	1	44	36	0	13	0	0	0	34
		金額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	件数	0	1	2	4	2	3	5	3	2	0	3	4	13	
	人数	67	90	114	465	121	504	226	330	213	70	50	240	850	
	金額	8,000	8,000	5,400	5,400	28,350	19,050	18,800	17,250	119,000	42,500	15,000	55,500	103,250	

## 平成26年度一般廃棄物処理事業（し尿処理）の状況

項目 / 市町村名		単位	木津川市	笠置町	和束町	精華町	南山城村	計		
計 画 収 集 人 口 等	計画収集区域内面積		k m <sup>2</sup>	85.13	23.52	64.93	25.68	64.11	263.37	
	計画収集区域内人口		人	73,319	1,501	4,330	37,489	2,940	119,579	
	水 洗 化 人 口	公共下水道人口		人	62,293	0	1,744	35,232	0	99,269
		コミュニティ・プラント人口		人	0	0	0	0	0	0
		浄化槽人口		人	7,257	812	971	1,151	2,530	12,721
		内 訳	みなし浄化槽人口	人	2,495	258	151	879	142	3,925
			合併浄化槽人口	人	4,762	554	820	272	2,388	8,796
		水洗化人口 計		人	69,550	812	2,715	36,383	2,530	111,990
	非 水 洗 化 人 口	計画収集人口		人	3,749	684	1,615	1,088	402	7,538
		自家処理人口		人	20	5	0	18	8	51
非水洗化人口 計		人	3,769	689	1,615	1,106	410	7,589		
収 集 形 態	相楽郡広域事務 組合によるもの (し尿)	直 営	k / 年	0	0	0	0	0	0	
		委 託	k / 年	3,871.39	800.13	1,018.46	811.81	655.22	7,157.01	
		小 計	k / 年	3,871.39	800.13	1,018.46	811.81	655.22	7,157.01	
	許可業者によるもの (浄化槽汚泥)		k / 年	5,139.36	601.40	1,064.55	996.75	892.00	8,694.06	
	計		k / 年	9,010.75	1,401.53	2,083.01	1,808.56	1,547.22	15,851.07	
処 理 内 訳	収 集 し 尿	し尿処理施設 (大谷処理場)		k / 年	9,010.75	1,401.53	2,083.01	1,808.56	1,547.22	15,851.07
		下水道投入		k / 年	0	0	0	0	0	0
		農地還元		k / 年	0	0	0	0	0	0
		そ の 他		k / 年	0	0	0	0	0	0
		小 計		k / 年	9,010.75	1,401.53	2,083.01	1,808.56	1,547.22	15,851.07
	自家処理量 (自家処理人口×し尿原単位×365日/1000)		k / 年	20.65	5.85	0.00	13.43	13.04	52.97	
	総 排 出 量		k / 年	9,031.40	1,407.38	2,083.01	1,821.99	1,560.26	15,904.04	
し尿原単位		/人/日	2.83	3.20	1.73	2.04	4.47	2.60		
浄化槽原単位		/人/日	1.94	2.03	3.00	2.37	0.97	1.87		

## 平成26年度し尿くみ取り手数料残高確認表

単位：円

市町村名 年月	木津川市		笠置町		和束町		精華町		南山城村		合計	
	還付金	残高	還付金	残高	還付金	残高	還付金	残高	還付金	残高	還付金	残高
H25 残高		0		0		0		0		198,009		198,009
H26 4月	3,300	3,300	0	0	1,720	1,720	440	440	0	198,009	5,460	192,549
5月	9,700	13,000	0	0	0	1,720	5,000	5,440	0	198,009	14,700	177,849
6月	300	13,300	0	0	50,155	51,875	9,460	14,900	0	198,009	59,915	117,934
7月	15,510	28,810	0	0	6,080	57,955	0	14,900	550	197,459	22,140	95,794
8月	7,500	36,310	0	0	0	57,955	6,350	21,250	0	197,459	13,850	81,944
9月	11,950	48,260	0	0	2,200	60,155	600	21,850	0	197,459	14,750	67,194
10月	35,400	83,660	0	0	440	60,595	0	21,850	0	197,459	35,840	31,354
11月	0	83,660	0	0	7,500	68,095	5,300	27,150	0	197,459	12,800	18,554
12月	9,150	92,810	0	0	1,650	69,745	0	27,150	0	197,459	10,800	7,754
H27 1月	0	92,810	0	0	0	69,745	0	27,150	0	197,459	0	7,754
2月	7,700	100,510	3,500	3,500	0	69,745	0	27,150	0	197,459	11,200	3,446
3月	0	100,510	0	3,500	0	69,745	5,600	32,750	800	196,659	6,400	9,846
H26 残高	100,510	100,510	3,500	3,500	69,745	69,745	32,750	32,750	1,350	196,659	207,855	9,846

## 平成 26 年度業者別し尿くみ取り委託料一覧表

単位:円

業者名 年月	(株)クリーン サービス 山城	(株)相楽清掃	(有)フシミ	相楽商事	大和清掃	合 計
H26.4	2,533,740	2,185,480	514,800	796,950	1,132,230	7,163,200
H26.5	2,236,080	2,029,060	481,800	950,400	942,590	6,639,930
H26.6	2,434,520	2,118,270	460,900	792,000	1,152,030	6,957,720
H26.7	2,085,820	2,066,240	449,900	910,800	909,810	6,422,570
H26.8	2,517,460	2,023,340	420,310	871,200	1,241,790	7,074,100
H26.9	2,084,720	1,922,800	458,260	910,800	966,680	6,343,260
H26.10	2,176,460	2,096,380	447,700	871,200	1,127,830	6,719,570
H26.11	1,909,600	1,970,980	449,900	831,600	841,720	6,003,800
H26.12	2,465,100	2,329,910	425,700	891,000	1,107,040	7,218,750
H27.1	1,855,920	1,616,670	484,000	871,200	915,640	5,743,430
H27.2	2,144,340	2,023,780	464,200	712,800	993,960	6,339,080
H27.3	1,947,880	1,827,100	456,500	891,000	979,220	6,101,700
合 計	26,391,640	24,210,010	5,513,970	10,300,950	12,310,540	78,727,110

## 大谷処理場市町村別搬入量実績（平成25・26年度）

区分		木津川市	笠置町	和束町	精華町	南山城村	計
市町村名							
尿	H26年度 k	3,871.39	800.13	1,018.46	811.81	655.22	7,157.01
	H25年度 k	4,307.03	818.15	1,078.35	946.33	701.38	7,851.24
	差引 (H26-H25) k	435.64	18.02	59.89	134.52	46.16	694.23
	増減率 (差引 ÷ H25 × 100) %	10.11	2.20	5.55	14.21	6.58	8.84
浄化槽汚泥	H26年度 k	5,139.36	601.40	1,064.55	996.75	892.00	8,694.06
	H25年度 k	5,357.39	585.80	987.80	1,108.90	971.35	9,011.24
	差引 (H26-H25) k	218.03	15.60	76.75	112.15	79.35	317.18
	増減率 (差引 ÷ H25 × 100) %	4.07	2.66	7.77	10.11	8.17	3.52
合計	H26年度 k	9,010.75	1,401.53	2,083.01	1,808.56	1,547.22	15,851.07
	H25年度 k	9,664.42	1,403.95	2,066.15	2,055.23	1,672.73	16,862.48
	差引 (H26-H25) k	653.67	2.42	16.86	246.67	125.51	1,011.41
	増減率 (差引 ÷ H25 × 100) %	6.76	0.17	0.82	12.00	7.50	6.00



## 大谷処理場月別搬入量実績（平成25・26年度）

区分 月別	し 尿			浄化槽汚泥			合 計		
	H25年度 k	H26年度 k	比 率 %	H25年度 k	H26年度 k	比 率 %	H25年度 k	H26年度 k	比 率 %
4月	717.90	651.20	90.71	745.20	797.10	106.96	1,463.10	1,448.30	98.99
5月	680.60	603.63	88.69	945.90	866.90	91.65	1,626.50	1,470.53	90.41
6月	682.00	632.52	92.74	811.80	868.54	106.99	1,493.80	1,501.06	100.49
7月	666.10	583.87	87.66	754.50	678.55	89.93	1,420.60	1,262.42	88.87
8月	688.40	643.10	93.42	770.10	707.65	91.89	1,458.50	1,350.75	92.61
9月	643.62	576.66	89.60	604.45	576.15	95.32	1,248.07	1,152.81	92.37
10月	649.82	610.87	94.01	624.80	571.60	91.49	1,274.62	1,182.47	92.77
11月	594.37	545.80	91.83	713.90	688.64	96.46	1,308.27	1,234.44	94.36
12月	748.50	656.25	87.68	819.39	706.00	86.16	1,567.89	1,362.25	86.88
1月	566.42	522.13	92.18	624.00	666.70	106.84	1,190.42	1,188.83	99.87
2月	610.46	576.28	94.40	703.65	692.55	98.42	1,314.11	1,268.83	96.55
3月	603.05	554.70	91.98	893.55	873.68	97.78	1,496.60	1,428.38	95.44
合計	7,851.24	7,157.01	91.16	9,011.24	8,694.06	96.48	16,862.48	15,851.07	94.00
平均	654.27	596.42	91.16	750.94	724.51	96.48	1,405.21	1,320.92	94.00

比率：平成25年度を100%とした場合の平成26年度の割合。

## 平成26年度大谷処理場運転維持管理業務委託契約額比較表

相 楽 郡 広 域 事 務 組 合

項 目	平成26年度 〔契約額〕円	平成25年度 〔契約額〕円	増 減 額 (H26-H25)円	増 減 率 %	備 考
<b>契 約 額</b>	<b>195,338,520</b>	<b>193,191,600</b>	<b>2,146,920</b>	<b>1.1</b>	
人 件 費	39,027,000	47,212,000	8,185,000	17.3	統括責任者1名、主任技術者1名 技師5名
電 力 費	19,723,000	21,130,000	1,407,000	6.7	処理場、水源池
薬 品 費	53,186,000	53,290,000	104,000	0.2	硫酸バンド、活性炭、重油等
水道光熱費	171,000	128,000	43,000	33.6	水道、プロパンガス
消 耗 材 費	999,000	1,208,000	209,000	17.3	油、オイル、塗料等
委 託 費	2,009,000	1,889,000	120,000	6.4	電気保安協会、消防用設備等点検、昇降機、 機械警備、床清掃、自動ドア、空調機、チ ラーユニット
経年維持 補修費	54,551,000	50,296,000	4,255,000	8.5	設備機器の補修 (特に連続運転の機器)
間接業務費	2,591,000	3,134,000	543,000	17.3	安全衛生費、通信連絡費、旅費 交通費、法定福利費
一 般 管 理 費	8,612,000	5,705,000	2,907,000	51.0	業務原価( ~ )×3.20%
千円止(調整)	0	0	0		
計	180,869,000	183,992,000	3,123,000	1.7	
消 費 税 等	14,469,520	9,199,600	5,269,920	57.3	

### 平成26年度(委託料)

	項 目	金 額 ( 円 )	備 考
組 合 直 営	水質・大気分析業務	904,608	水質：クリタ分析センター(株)518,400円、大気：(株)日吉386,208円
	清掃汚泥運搬処分業務	7,020,000	70,200円/t 100t 処分(八光海運(株))
	焼却灰運搬業務	613,872	43,848円/台 14台 処分(八光興業(株))
	焼却灰埋立業務	303,912	7,236円/t 42t 処分(大阪湾フェニックスセンター)

# 平成26年度放流量・水質分析表

(相模郡広域事務組合 大谷処理場)

項目	年/月	単位	平成26年										平成27年			大谷処理場 自主基準値
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
水量	放流量 月平均値	m <sup>3</sup> /日	74.5	60.6	72.7	61.1	58.6	65.4	62.4	54.4	61.4	60.4	57.2	65.5	130.5	
水 質	水素イオン 濃度 (pH)		6.9	7.5	7.3	7.2	7.1	7.1	7.3	7.0	6.9	6.8	7.1	6.9	5.8~8.6	
	生物化学的酸素 要求量(BOD)	mg/	1.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.7	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	10	
	化学的酸素 要求量(COD)	mg/	3.0	5.5	2.1	0.8	1.6	1.8	1.9	4.2	3.1	1.5	2.4	3.1	20	
	浮遊物質 量(SS)	mg/	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	10	
	全窒素	mg/	<0.7	1.0	2.0	1.1	3.1	1.6	2.1	2.8	1.7	1.8	2.5	1.7	10	
	全りん	mg/	0.03	0.03	0.04	0.08	0.14	0.07	0.04	0.04	0.02	0.07	0.04	0.03	1	
	大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	3,000	
	色度	度	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	30	

水量: 運転管理月報(1)による  
水質分析機関: クリタ分析センター株式会社

## 平成26年度ダイオキシン類測定結果

項目	年月日	単位	平成26年 5月15日	平成26年 11月6日	採取場所	国の基準値
排ガス		ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.024	-	汚泥乾燥焼却炉	10ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
焼却灰		ng-TEQ/g	-	0.0014	灰ホッパ	3ng-TEQ/g

大気分析機関: 株式会社日吉

【単位・用語の解説】

ng(ナノグラム): 10億分の1グラム

TEQ: 最も毒性の強いダイオキシンの毒性係数を1.0として算出される毒性等量

m<sup>3</sup>N: 0、1気圧の条件での気体の体積

【法令根拠等】

・排ガス...ダイオキシン類対策特別措置法第28条第1項の規定により毎年1回以上、ダイオキシン類の測定を行わなければならない。

・焼却灰...ダイオキシン類対策特別措置法第24条第1項の規定により同法施行規則第7条の2第1項に規定する基準以内となるように処理しなければならない。また、同法第28条第2項の規定により、排ガスのダイオキシン類の測定に併せて測定を行わなければならない。

## 平成26年度相楽消費生活センター相談受付表

単位：件、%

市町村名	年月 種別	H26									H27			合計	割合
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
木津川市	電話	16	18	18	29	20	25	21	24	18	27	24	31	271	
	来所	9	6	6	10	4	8	6	11	5	10	8	10	93	
	計	25	24	24	39	24	33	27	35	23	37	32	41	364	65.47
笠置町	電話	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	
	来所	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	計	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	5	0.90
和束町	電話	1	1	0	1	1	1	0	1	0	2	1	1	10	
	来所	1	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5	
	計	2	3	1	1	1	1	0	1	1	2	1	1	15	2.70
精華町	電話	9	7	12	17	6	8	13	15	10	8	7	10	122	
	来所	5	1	3	1	1	3	3	3	2	3	0	3	28	
	計	14	8	15	18	7	11	16	18	12	11	7	13	150	26.98
南山城村	電話	0	1	1	0	0	1	1	1	0	1	4	0	10	
	来所	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	
	計	0	1	1	0	0	1	2	1	0	2	4	0	12	2.16
その他	電話	0	0	1	0	0	1	0	0	2	1	3	1	9	
	来所	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	計	0	0	1	1	0	1	0	0	2	1	3	1	10	1.80
合計	電話	27	27	33	47	27	36	35	41	30	39	41	43	426	76.62
	来所	15	10	10	12	5	11	10	14	8	14	8	13	130	23.38
	計	42	37	43	59	32	47	45	55	38	53	49	56	556	100.00
相談日数		21	20	21	22	21	20	22	18	19	19	19	22	244	
1日当たりの件数		2.0	1.9	2.0	2.7	1.5	2.4	2.0	3.1	2.0	2.8	2.6	2.5	2.3	

平成25年度から巡回相談廃止  
10/28相楽地域「消費者トラブル110番」事業による相談6件を含む

## 相楽消費生活センター相談件数実績（平成25・26年度）

単位：件、%

		木津川市	笠置町	和束町	精華町	南山城村	その他	合計
電 話	H26年度	271	4	10	122	10	9	426
	H25年度	232	4	6	105	8	5	360
	差引	39	0	4	17	2	4	66
	増減率	16.8	0.0	66.7	16.2	25.0	80.0	18.3
来 所	H26年度	93	1	5	28	2	1	130
	H25年度	83	1	2	38	6	2	132
	差引	10	0	3	10	4	1	2
	増減率	12.0	0.0	150.0	26.3	66.7	50.0	1.5
合 計	H26年度	364	5	15	150	12	10	556
	H25年度	315	5	8	143	14	7	492
	差引	49	0	7	7	2	3	64
	増減率	15.6	0.0	87.5	4.9	14.3	42.9	13.0

平成26年度 消費生活相談（商品別分類） 統計データ

相楽消費生活センター

コード No	内 容	件数	コード No	内 容	件数
A 00	商品一般	37	10	土地・建物・設備一般	0
10	食品一般	1	20	土地	3
21	穀類	2	31	建物一般	1
22	魚介類	2	32	集合住宅	12
23	肉類	0	33	戸建住宅	24
24	乳卵類	0	I 34	他の建物	2
25	野菜・海草	2	40	住宅構成材	2
26	油脂・調味料	1	51	空調・冷暖房・給湯設備	9
31	果物	0	52	衛生設備	6
32	菓子類	1	53	屋外装備品	3
33	飲料	3	54	他の住宅設備	4
34	酒類	3	J 00	他の商品	0
40	調理食品	1	P 00	役務一般	3
51	健康食品	9	10	金融・保険一般	0
52	食料品その他	1	20	生命保険	5
10	住居品一般	0	30	損害保険	7
21	食生活機器	2	35	その他の保険	0
22	食器・台所用品	4	Q 70	預貯金・証券等	3
23	洗濯・裁縫道具	2	75	デリバティブ取引	1
24	掃除用具	1	76	ファンド型投資商品	6
25	洗淨剤等	1	80	融資サービス	11
31	空調・冷暖房機器	2	90	他の金融関連サービス	6
32	家具・寝具	2	70	運輸・輸送サービス一般	1
33	室内装備品	1	71	旅客運送サービス	1
34	照明器具	1	72	郵便・貨物運送サービス	7
40	他の住居品	3	80	放送・通信サービス一般	0
10	光熱水品一般	0	81	電報・固定電話	7
20	電気	1	82	移動通信サービス	9
30	ガス	4	83	放送・コンテンツ等	102
40	石油	0	84	インターネット通信サービス	18
50	水道	1	10	教育一般	0
60	他の光熱水品	0	20	学校教育	1
10	被服品一般	0	30	補習教育	5
20	和服	3	40	他の教育	0
31	洋服一般	0	10	教養・娯楽一般	0
32	紳士洋服	3	20	旅行代理業	4
33	婦人洋服	9	30	宿泊施設	1
34	子供洋服	0	40	教育・講座	8
35	洋装下着	1	50	観覧・観賞	0
41	履物	6	60	各種会員権	1
42	かばん	5	70	他の教養・娯楽	4
43	アクセサリ	6	10	保健・福祉一般	0
44	他の身の回り品	3	21	医療	3
50	生地・糸類	0	22	理美容	6
60	他の被服品	0	23	浴場	1
10	保健衛生品一般	0	24	衛生サービス	1
20	医薬品	0	31	保育	0
30	医療用具	3	32	老人福祉・サービス	0
40	化粧品	5	40	他の保健・福祉	4
50	理美容器具・用品	2	10	外食・食宅配	3
60	他の保健衛生品	2	20	冠婚葬祭	5
10	教養娯楽品一般	0	30	家事サービス	1
20	文具・事務用品	2	40	役務その他	13
21	パソコン・パソコン関連用品	7	15	内職・副業一般	0
25	電話機・電話機用品	10	30	自動販売機	0
30	学習教材	5	40	内職・副業	0
40	書籍・印刷物	8	50	無限連鎖講	0
50	音響・映像製品	5	X 00	他の行政サービス	1
60	スポーツ用品	4	10	消費者運動（消費者問題一般）	0
71	カメラ類	0	20	家庭管理	3
72	時計	3	30	健康管理	0
73	他の光学機器	0	40	相隣関係	8
80	玩具・遊具	4	50	慣習・しきたり	0
91	楽器	0	60	婚姻	0
92	他の教養娯楽品	5	70	相続	3
10	車両・乗り物一般	0	80	相談その他	17
20	自動車	19		合 計	556
30	自動車用品	0			
40	自転車・用品	2			
50	運搬用具	0			
60	他の乗り物	0			

PIO-NET2010により集計

## 平成26年度消費生活相談の状況について

平成26年度、相楽消費生活センターで受け付けた消費生活相談状況についてまとめました。

相談件数は556件（平成25年度は492件）であった。

### 相談の傾向

- (1) 相談件数が前年度より64件（13.0%）増加  
インターネット情報サービスが増加したことに加え、出前講座や市町村広報紙等を通じて本センターのことが徐々に周知されてきた成果と考えられる。
- (2) インターネット情報サービスをめぐるトラブルがトップ  
インターネット利用の機会の増加、ネット関連機器の多様化から、相談が前年度より29件増加。
- (3) プロバイダ関連トラブルが増加  
インターネット通信サービスの苦情が前年度より9件増加。電話勧誘によりパソコンを遠隔操作することでプロバイダ変更の設定をしてしまうという手口も出現した。
- (4) 電話勧誘販売が減少し、通信販売が増加  
勧誘・契約形態については、電話勧誘販売が前年度から12件減少し、通信販売が60件増加。

### 対策

#### 消費生活出前講座の実施

本センター消費生活相談員等が地域に出向き、無料で地域住民へ悪質商法の手口と対処法等を説明し、消費者トラブルの未然防止に努めている。平成26年度は、全部で27回実施した。（参加者数822人）

#### 消費生活講座の実施

消費生活に関する知識を習得し、適切な行動に結びつける実践的能力を育成するという観点から今日的な消費者問題を学び、さらに、地域における消費者啓発や高齢者被害防止のために役立てていただくことにより、地域全体の被害防止につなげることを目的として、消費生活講座（4回）を開催した。（申し込み人数39人、参加者数延べ84人）

#### 消費者被害の未然防止のための広報の実施

消費者被害の未然防止と被害救済のため、トラブル事例の紹介など消費者問題について、市町村広報紙等への掲載や本組合ホームページでの情報提供を行った。（毎月）

#### 普及啓発事業の実施

各市町村催（祭）事及び相楽中部消防組合消防フェア（イオン高の原）にブースを出展し、本センターのPRをはじめ、無料一日消費生活相談会を実施した。（6回）

## 1. 相談の傾向と特徴について

### (1) 相談件数が前年度より64件(13.0%)増加

(図1、表1参照)

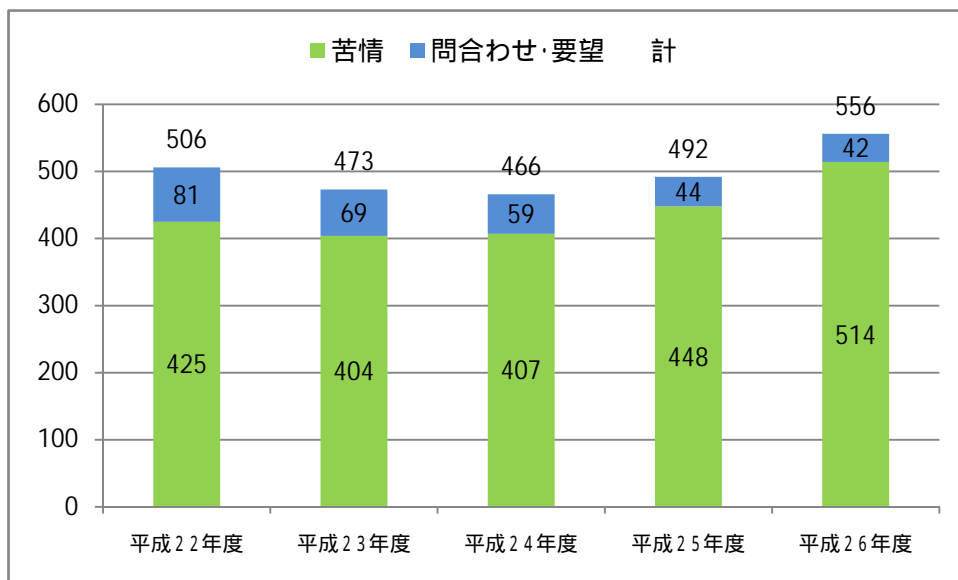
相談件数は、前年度より64件増加。内訳は、「苦情」が514件(前年度448件)、「問合わせ・要望」が42件(前年度44件)となっている。

苦情件数については、インターネット情報サービスが増加したことなどが要因である。その他、出前講座や市町村広報紙等を通じて「少しでも不審な勧誘を受けたら、どんな些細なことでも遠慮なくセンターに相談するように」と啓発を行った結果と考えられる。

契約当事者の年齢については、前年度同様で60歳以上が4割近くを占めている。

「苦情」とは、実際に消費者トラブルが発生しているか発生の恐れがあるものを指し、「問合わせ・要望」は、消費者トラブルが発生していないもの、事業者や行政からの問合わせ、消費生活相談に該当しないものを指している。

(図1) 消費生活相談の推移



(表1) 苦情における契約当事者の年代別内訳

	未成年	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	合計	前年度
男性	10	15	28	48	33	54	55	8	251	176
女性	6	18	43	51	29	43	51	2	243	260
その他	0	0	0	0	0	0	0	20	20	12
合計	16	33	71	99	62	97	106	30	514	448
構成比	3.1%	6.4%	13.8%	19.3%	12.1%	18.9%	20.6%	5.8%	100.0%	100.0%
前年度	11	27	65	83	60	90	98	14	448	
構成比	2.5%	6.0%	14.5%	18.5%	13.4%	20.1%	21.9%	3.1%	100.0%	

その他：事業者や団体等からの苦情相談



( 2 ) インターネット情報サービスをめぐるトラブルがトップ ( 1 0 2 件 )

( 表 2、 3 参照 )

平成 2 6 年度も、苦情相談で最も多かったのはインターネット情報サービス ( アダルト動画サイトなどのワンクリック請求や出会い系サイトをめぐるトラブル ) であった。

ワンクリック請求では、請求画面に「誤って操作をした場合は、こちら」などとしてメール先や電話番号が書かれており、慌てて相手にメールをしたり電話をかけたりし、相手に連絡をしているケースがある。

スマートフォンで誤ってアダルトサイトにアクセスしてしまい、入室ボタンを押したら登録完了と表示され、高額料金を請求されたという例もあった。

年代別の傾向をみると、高齢者 ( 6 0 歳以上 ) からの相談件数が前年度に比べ高くなっているが、比率としては、2 0 歳未満が高くなっている。

( 表 2 ) 主な品目別苦情件数

順位	商品・役務内容	内 容	26年度	前年度	増減
1	放送・コンテンツ等	スマートフォンの架空請求、アダルト情報サイトのワンクリック請求	102	73	29
2	商品一般	不用品の買い取り、多重債務、マルチ商法	37	15	22
3	戸建住宅	外壁塗装工事、住宅販売	24	21	3
4	自動車	中古車、レンタカー	19	15	4
5	インターネット通信サービス	プロバイダ関連トラブル	18	9	9
6	相談その他	年金、交通事故	17	21	4
7	役務その他	弁護士、不動産仲介	13	20	7
8	集合住宅	賃貸住宅	12	16	4

( 表 3 ) インターネット情報サービスに係る年代別相談件数

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
H 2 6	6	9	13	24	11	30	9	0	102
前年度	2	4	10	24	12	16	4	1	73

( 3 ) プロバイダ関連トラブルが増加 ( 1 8 件 )

インターネット通信サービスの苦情が前年度より 9 件増加。電話で、プロバイダの料金が安くなると勧誘され、内容を承諾してパソコンの「遠隔操作」を任せると、利用中のプロバイダから別のプロバイダに接続先を変更する設定をされるという新たな手口も出現した。

「電話でインターネットが安くなると説明を受けて変更を了承したが、説明も曖昧で書面ももらっていないのでやめたい」などの例があった。

通信契約の場合には、電話勧誘であってもクーリング・オフの適用がなく、キャンセル料が発生する場合もあるので注意が必要と各所で呼びかけた。

(4) 電話勧誘販売が減少し、通信販売が増加

(表4参照)

販売購入形態別にみると、前年度から電話勧誘販売が12件減少し、通信販売が60件増加している。

電話勧誘販売の相談件数が減少した主な理由は、「健康食品の送り付け商法」などの相談が減少したことによるものである。

通信販売の相談件数はパソコンやスマートフォンの普及に伴い急増中で、相談の多くが、ワンクリック請求、不当請求メールのトラブルやインターネット通販トラブルである。

(表4)販売購入形態別苦情件数

		件数(%)	前年(%)	増減数
店舗購入		151(29.4)	159(35.5)	8
特殊販売	訪問販売	53(10.3)	51(11.4)	2
	通信販売	169(32.9)	109(24.3)	60
	マルチ・マルチまがい	5(1.0)	3(0.7)	2
	電話勧誘販売	36(7.0)	48(10.7)	12
	ネガティブ・オプション 1	2(0.4)	0(0.0)	2
	訪問購入 2	6(1.1)	6(1.4)	0
	その他無店舗	2(0.4)	1(0.2)	1
不明・無関係		90(17.5)	71(15.8)	19
合計		514(100.0)	448(100.0)	66

1 注文をしていない商品を一方的に送り付ける手口

2 業者が訪問して物品の買い取りを行うもの

2. 相談対応について

(表5、6参照)

平成26年度に消費生活センターが“あっせん”を行った相談件数は61件(あっせん率11%)となり、平成25年度に比べて21件(25.6%)減少した。あっせん解決率は、2.9%減少したものの、93.4%と引き続き9割以上の解決率を維持している。

(表5)処理結果内訳

処理結果	件数	比率	処理結果	件数	比率
他機関紹介	17件	3.0%	あっせん不調	4件	0.7%
助言(自主交渉)	453件	81.5%	処理不能	6件	1.1%
その他情報提供	18件	3.2%	処理不要	1件	0.2%
あっせん解決	57件	10.3%	計	556件	100.0%

(表6)複数回相談件数(「あっせん」のみ)

回数	件数	比率	回数	件数	比率
5回未満	29件	47.5%	15回以上	2件	3.3%
5回以上	17件	27.9%	20回以上	5件	8.2%
10回以上	8件	13.1%	計	61件	100.0%

「あっせん」とは、相談者(消費者)の自主交渉によってトラブルを解決することが困難であると認められる場合に、相談者(消費者)と相手方(事業者)の間で自主的な解決が行われるように、消費生活センターが助言・援助等を行うこと。

## 平成26年度消費生活センター関係会議・研修出席状況

番号	月 日	内 容	場 所	出席者
1	4月15日	情報交換会・消費生活に関する研修会	京都テルサ	相談員
2	5月19日～21日	消費者行政職員研修職員講座(基礎)	国民生活センター東京事務所	事務局
3	5月22日	合同事例研究会	京都弁護士会館	相談員
4	5月28日～30日	消費者行政職員研修管理職講座	国民生活センター東京事務所	事務局
5	6月16日	市町村消費者行政担当課長会議	京都テルサ	事務局
6	6月17日	情報交換会・苦情処理研究会	京都テルサ	相談員
7	7月18日	合同事例研究会	京都テルサ	相談員
8	8月19日	情報交換会・消費生活に関する研修会	京都テルサ	相談員
9	9月16日	消費生活行政担当者・消費生活相談員等研修	京都テルサ	相談員
10	9月17日	近畿ブロック消費生活センター連絡会議	大阪府咲洲庁舎	事務局
11	9月25日～26日	消費者教育に携わる講師養成講座	国民生活センター東京事務所	相談員
12	10月2日～3日	消費生活相談員研修・専門講座地域コース(岡山県)	岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館	相談員
13	10月21日	情報交換会・苦情処理研究会	京都テルサ	相談員
14	11月13日	近畿ブロック消費生活センター連絡会議(相談部会)	滋賀県庁	相談員
15	11月18日	情報交換会・苦情処理研究会	京都テルサ	相談員
16	11月20日	合同事例研究会	京都弁護士会館	相談員
17	11月29日	消費生活相談セミナー ～消費者被害救済とネットワーク作り～	京都リサーチパーク	事務局
18	12月5日	PIO-NET刷新に関する説明会	有限責任監査法人トーマツ大阪事務所	事務局・相談員
19	12月11日～12日	消費生活相談員研修専門講座地域コース(滋賀県)インターネット・スマートフォンに関する消費者トラブル	滋賀県庁	相談員
20	12月16日	消費生活行政担当者・消費生活相談員等研修	京都テルサ	相談員
21	12月18日	山城広域振興局管内における消費生活相談事例等情報交換会	京都府山城広域振興局(宇治総合庁舎)	事務局
22	1月20日	消費生活行政担当者・消費生活相談員等研修	京都テルサ	相談員
23	1月21日～23日	消費生活相談員研修専門事例講座	ウエルとばた	相談員
24	1月23日	合同事例研究会	京都市消費生活総合センター	相談員
25	2月4日	地方消費者グループフォーラムin滋賀	ピアザ淡海	事務局
26	2月6日	近畿ブロック消費生活センター連絡会議(普及啓発部会)	神戸市勤労会館	事務局
27	2月17日	情報交換会及び苦情処理研究会	京都テルサ	相談員
28	3月16日	市町村消費者行政担当課長会議	京都テルサ	事務局
29	3月20日	合同事例研究会	京都テルサ	相談員
30	3月23日	「山城地域くらしの安心・安全ネットワーク」消費生活基礎講座	京田辺商工会館	事務局・相談員
31	3月30日	京都府消費者教育推進フォーラム	ウイングス京都	事務局

## 平成26年度消費者啓発（消費生活講座・出前講座）実績

### 1 消費生活講座

回	日 時	内 容	場 所
1	9月10日（水） 13：30～16：00 参加者：18人	テーマ：「NISA(ニーサ)（少額投資非課税制度） ってどうなの？」 講師：NPO法人エイプロシス 証券カウンセラー 寺脇 昭男氏	相楽会館 大ホール
2	9月24日（水） 13：30～15：30 参加者：26人	テーマ：「お葬式とエンディングノート」 講師：NPO法人コンシューマーズ京都 理事長 原 強 氏	
3	10月8日（水） 13：30～15：30 参加者：20人	テーマ： スマートフォンの使い方 ～実際にスマートフォンを使ってみよう～ 講師：NTTドコモ	
4	10月22日（水） 12：00～17：15 参加者：20人	施設見学 日本銀行京都支店・キンシ正宗株式会社（伏見酒蔵）	

参加人数：延べ84人

### 2 消費生活出前講座

回	月日・参加者数	団体名	市町村名	テ ー マ
1	4月27日（日） 参加者：24人	木津川市老人クラブ 連合会東町寿会	木津川市	悪質商法の事例と対策
2	6月 4日（水） 参加者：19人	木津川市南後背秀寿会	木津川市	悪質商法
3	6月 4日（水） 参加者：34人	京阪ライフサポート （株）ローズライフ 高の原	木津川市	高齢者を狙う悪質商法の被害事例
4	6月19日（木） 参加者：10人	いどばた16	木津川市	消費者被害の未然防止
5	7月8日（火） 参加者：23人	なごみ会	木津川市	振り込み詐欺にあわないために高齢者を狙う悪質商法・業者の実態
6	8月21日（木） 参加者：9人	東部ふれあいサロン おたのしみ会	笠置町	高齢者の消費者被害について
7	8月30日（土） 参加者：8人	第一向陽台自治会	木津川市	特殊詐欺について
8	9月11日（木） 参加者：52人	社協相楽台区支部	木津川市	新しい悪質商法の手口
9	10月8日（水） 参加者：26人	医療法人健和会ケアプ ランセンターいずみ	木津川市	高齢者に関するトラブルについて

10	10月9日(木) 参加者：55人	精華町民生児童委員協議会	精華町	悪質商法の新しい手口
11	10月17日(金) 参加者：11人	南部ふれあいサロン なかよし会	笠置町	高齢者の消費者被害について
12	10月21日(火) 参加者：32人	木津東部民生 児童委員協議会	木津川市	高齢者における消費者トラブルの現状、相談機関の紹介
13	10月22日(水) 参加者：11人	撰原ふれあいサロン ぬくもり会	和束町	悪質商法の手口と対処法
14	10月31日(金) 参加者：11人	西部ふれあいサロン くつろぎ会	笠置町	高齢者の消費者被害について
15	11月5日(水) 参加者：10人	木津川市老人クラブ連合会 木津支部兜台ひだまり会	木津川市	高齢者を狙う悪質業者の実態
16	11月6日(木) 参加者：13人	ふれあいサロン 北部ファミリー	笠置町	高齢者の消費者被害について
17	11月11日(火) 参加者：64人	木津川市社会福祉協議会	木津川市	振り込め詐欺について、講話と寸劇
18	11月12日(水) 参加者：64人	木津川市社会福祉協議会	木津川市	振り込め詐欺について、講話と寸劇
19	11月13日(木) 参加者：14人	木津川台 ゆーゆークラブ	木津川市	悪質商法の新しい手口、振り込め詐欺にあわないために、高齢者を狙う悪質業者の実態
20	11月25日(火) 参加者：16人	南山城村民生児童委員協議会	南山城村	悪質商法の手口、高齢者を狙う悪質業者の実態など
21	1月20日(火) 参加者：6人	飛鳥路ふれあいサロン ともの会	笠置町	高齢者の消費者被害について
22	2月1日(日) 参加者：13人	老人クラブあびす会	木津川市	高齢者を狙う悪質商法の被害事例
23	2月8日(日) 参加者：22人	南加茂台15丁目自治会	木津川市	消費者トラブルについて
24	2月12日(木) 参加者：4人	切山サロン みやま会	笠置町	高齢者の消費者被害について
25	2月19日(木) 参加者：103人	京都府山城南保健所	京都府	悪質商法から高齢者を守るために 〔平成26年度民生委員・児童委員基礎研修〕
26	3月5日(木) 参加者：68人	木津川市社会福祉協議会加茂支所	木津川市	こんな悪質商法が流行っています 〔平成26年度 春のふれあいのつどい〕
27	3月7日(土) 参加者：100人	木津川市生涯学習フェスティバル 第32回加茂公民館まつり	木津川市	オレオレ詐欺(うなぎプロジェクト)

参加者：822人(27団体)

# 財政融資資金等償還年次表

相楽郡広域事務組合  
単位：円

借入年度 償還年度		大 谷 処 理 場 更 新 工 事 分					水 源 池 分	合 計
		H9	H10	H11	H12	小 計	H14	
H10	元 金	0	0	0	0	0		0
	利 子	8,212,509	0	0	0	8,212,509		8,212,509
	計	8,212,509	0	0	0	8,212,509		8,212,509
H11	元 金	0	0	0	0	0		0
	利 子	9,812,000	12,236,739	0	0	22,048,739		22,048,739
	計	9,812,000	12,236,739	0	0	22,048,739		22,048,739
H12	元 金	0	0	0	0	0		0
	利 子	9,812,000	14,620,000	18,088,134	0	42,520,134		42,520,134
	計	9,812,000	14,620,000	18,088,134	0	42,520,134		42,520,134
H13	元 金	36,558,373	0	0	0	36,558,373		36,558,373
	利 子	9,630,117	14,620,000	21,682,000	3,772,464	49,704,581		49,704,581
	計	46,188,490	14,620,000	21,682,000	3,772,464	86,262,954		86,262,954
H14	元 金	37,293,197	65,183,999	0	0	102,477,196		102,477,196
	利 子	8,895,293	14,344,141	21,682,000	4,507,200	49,428,634		49,428,634
	計	46,188,490	79,528,140	21,682,000	4,507,200	151,905,830		151,905,830
H15	元 金	38,042,790	66,296,837	80,784,616	0	185,124,243	0	185,124,243
	利 子	8,145,700	13,231,303	21,280,086	4,507,200	47,164,289	114,589	47,278,878
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	4,507,200	232,288,532	114,589	232,403,121
H16	元 金	38,807,450	67,428,673	82,408,387	21,472,508	210,117,018	0	210,117,018
	利 子	7,381,040	12,099,467	19,656,315	4,421,652	43,558,474	130,500	43,688,974
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	130,500	253,805,992
H17	元 金	39,587,480	68,579,833	84,064,795	21,817,442	214,049,550	3,205,763	217,255,313
	利 子	6,601,010	10,948,307	17,999,907	4,076,718	39,625,942	126,497	39,752,439
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H18	元 金	40,383,188	69,750,644	85,754,498	22,167,917	218,056,247	3,221,812	221,278,059
	利 子	5,805,302	9,777,496	16,310,204	3,726,243	35,619,245	110,448	35,729,693
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H19	元 金	41,194,890	70,941,445	87,478,163	22,524,023	222,138,521	3,237,941	225,376,462
	利 子	4,993,600	8,586,695	14,586,539	3,370,137	31,536,971	94,319	31,631,290
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H20	元 金	42,022,907	72,152,575	89,236,474	22,885,849	226,297,805	3,254,151	229,551,956
	利 子	4,165,583	7,375,565	12,828,228	3,008,311	27,377,687	78,109	27,455,796
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H21	元 金	42,867,568	73,384,382	91,030,128	23,253,487	230,535,565	3,270,442	233,806,007
	利 子	3,320,922	6,143,758	11,034,574	2,640,673	23,139,927	61,818	23,201,745
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H22	元 金	43,729,206	74,637,218	92,859,833	23,627,031	234,853,288	3,286,815	238,140,103
	利 子	2,459,284	4,890,922	9,204,869	2,267,129	18,822,204	45,445	18,867,649
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H23	元 金	44,608,163	75,911,444	94,726,315	24,006,576	239,252,498	3,303,270	242,555,768
	利 子	1,580,327	3,616,696	7,338,387	1,887,584	14,422,994	28,990	14,451,984
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H24	元 金	45,504,788	77,207,423	96,630,314	24,392,218	243,734,743	3,319,806	247,054,549
	利 子	683,702	2,320,717	5,434,388	1,501,942	9,940,749	12,454	9,953,203
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H25	元 金		78,525,527	98,572,584	24,784,053	201,882,164		201,882,164
	利 子		1,002,613	3,492,118	1,110,107	5,604,838		5,604,838
	計		79,528,140	102,064,702	25,894,160	207,487,002		207,487,002
H26	元 金			100,553,893	25,182,185	125,736,078		125,736,078
	利 子			1,510,809	711,975	2,222,784		2,222,784
	計			102,064,702	25,894,160	127,958,862		127,958,862
H27	元 金				25,586,711	25,586,711		25,586,711
	利 子				307,449	307,449		307,449
	計				25,894,160	25,894,160		25,894,160
合 計	元 金	490,600,000	860,000,000	1,084,100,000	281,700,000	2,716,400,000	26,100,000	2,742,500,000
	利 子	91,498,389	135,814,419	202,128,558	41,816,784	471,258,150	803,169	472,061,319
	計	582,098,389	995,814,419	1,286,228,558	323,516,784	3,187,658,150	26,903,169	3,214,561,319

## 平成26年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業実績報告書

事業名	事業内容	事業費 千円
相楽逍遥記 増刷	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷業者 吉岡印刷株式会社</li> <li>・規格等 サイズA 1、両面カラー</li> <li>・発行部数 20,000部</li> <li>・契約金額 756,000円(税込)</li> </ul>	756
ホームページ の管理運営	ホームページの管理運営 ・コンテンツの充実 ・新着情報	142
第22回 相楽の文化を 創るつどい	第1回実行委員会 9月25日 リハーサル 2月7~8日 第2回実行委員会 10月23日 本番 2月8日 第3回実行委員会 11月25日 反省会 2月20日 第4回実行委員会 12月10日 日時：平成27年2月8日(日) 13:00~16:45 場所：精華町地域福祉センター「かしのき苑」 出演団体：12団体、出演者：144人 入場者数：約300人 事業費：183千円(文化力で京都を元気にする事業補助金91千円) 主催：第22回相楽の文化を創るつどい実行委員会 協賛：KCN京都 後援：相楽郡広域事務組合・精華町社会福祉協議会・京都新聞	0
事務費	事業推進経費	287
積立金	ふるさと市町村圏振興事業基金積立	1,171
衛生費	休日応急診療費	16,104
合計		18,460

## 第22回相楽の文化を創るつどい開催状況

日 時：平成27年2月8日（日）13：00～16：45  
 場 所：精華町地域福祉センター「かしのき苑」  
 出 演：12団体（144人）  
 来場者：約300人  
 主 催：第22回相楽の文化を創るつどい実行委員会  
 協 賛：KCN京都  
 後 援：相楽郡広域事務組合・精華町社会福祉協議会・京都新聞



開会挨拶：安井実行委員長（雅岳会）



来賓挨拶：木村代表理事（精華町長）



雅岳会



加茂太極拳愛好会



日本舞踊・新舞踊 まる美



しのぶえ 篠笛「かぐやの会」



朗読いずみ



ケア・カプア





木津川市山城町生涯学習大正琴サークル



精華町フォークダンスサークル



いっどん  
一音「竹の息」



らららもか



ほまれかい  
誉会



グリーングラス



全員合唱



どんちゃん（精華町社会福祉協議会）

## 平成26年度 各種団体実績報告

月日	事業名	主催団体名	対応状況
4/30	第32回総会	山城南保健所管内食生活改善推進員連絡協議会	木村代表理事出席
6/5	相楽地方学校保健会総会	相楽地方地方学校保健会	欠席 メッセージ
6/7	平成26年度相楽地方PTA連絡協議会総会	相楽地方PTA連絡協議会	河井理事出席
6/18	第64回社会を明るくする運動相楽地区推進委員会	第64回社会を明るくする運動相楽地区推進委員会	木村代表理事出席 (事務局出席)
6/18	平成26年度相楽食品衛生協会総会	相楽食品衛生協会	欠席 メッセージ
6/27	平成26年度木津川を美しくする会総会	木津川を美しくする会	事務局長出席
6/28	第64回社会を明るくする運動相楽地区大会	第64回社会を明るくする運動相楽地区推進委員会	代表理事出席 (事務局出席)
7/6	第31回広域事務組合旗・杯争奪少年軟式野球大会	相楽少年軟式野球連盟	西岡副議長 (笠置町)出席
7/8～13	第18回 期そうび展	相楽美術協会	後援
9/7	第24回 相楽合唱祭	相楽合唱連盟	後援
11/8	平成26年度相楽地方PTA研究大会	相楽地方PTA連絡協議会	堀理事出席、 後援、メッセージ
11/27	第42回ふるさとの水と緑を守るつどい	木津川を美しくする会	事務局長出席、 後援、賞状
1/6～11	第18回 期そうび展	相楽美術協会	後援
1/22	相楽地方学校保健研究大会	相楽地方地方学校保健会	欠席 メッセージ
2/8	第22回相楽の文化を創るつどい	第22回相楽の文化を創るつどい実行委員会	木村代表理事挨拶 後援 (事務局出席)

## 平成 26 年度相楽休日応急診療所受診状況表（総括）

年月 市町村名	H26.4		H26.5		H26.6		H26.7		H26.8		H26.9		H26.10		H26.11		H26.12		H27.1		H27.2		H27.3		合計			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
木津川市	45	72.6	59	67.1	22	56.4	35	70.0	11	47.9	32	65.3	21	75.0	37	71.2	79	51.5	154	66.2	41	62.2	30	62.5	566	63.5		
笠置町	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	4	1.7	1	1.5	0	0.0	7	0.8		
和束町	1	1.6	2	2.3	3	7.7	1	2.0	0	0.0	3	6.1	0	0.0	1	1.9	1	0.7	3	1.3	1	1.5	0	0.0	16	1.8		
精華町	15	24.2	22	25.0	11	28.2	13	26.0	10	43.5	12	24.5	5	17.8	13	25.0	60	39.2	53	22.7	16	24.2	14	29.2	244	27.4		
南山城村	1	1.6	1	1.1	2	5.1	0	0.0	1	4.3	0	0.0	0	0.0	1	1.9	3	2.0	4	1.7	3	4.5	0	0.0	16	1.8		
小計	62	100.0	84	95.5	38	97.4	50	100.0	22	95.7	47	95.9	26	92.8	52	100.0	144	94.1	218	93.6	62	93.9	44	91.7	849	95.3		
京都府内	0	0.0	1	1.1	1	2.6	0	0.0	1	4.3	2	4.1	1	3.6	0	0.0	1	0.7	1	0.4	1	1.5	1	2.1	10	1.1		
奈良県内	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	1.7	2	3.1	2	4.1	8	0.9		
三重県内	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
その他	0	0.0	3	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.6	0	0.0	8	5.2	10	4.3	1	1.5	1	2.1	24	2.7		
小計	0	0.0	4	4.5	1	2.6	0	0.0	1	4.3	2	4.1	2	7.2	0	0.0	9	5.9	15	6.4	4	6.1	4	8.3	42	4.7		
合計	62	100.0	88	100.0	39	100.0	50	100.0	23	100.0	49	100.0	28	100.0	52	100.0	153	100.0	233	100.0	66	100.0	48	100.0	891	100.0		
内科	25	40.3	54	61.4	22	56.4	13	26.0	15	65.2	9	18.4	9	32.1	22	42.3	66	43.1	153	65.7	29	43.9	16	33.3	433	48.6		
小児科	37	59.7	34	38.6	17	43.6	37	74.0	8	34.8	40	81.6	19	67.9	30	57.7	87	56.9	80	34.3	37	56.1	32	66.7	458	51.4		

診療日数	5日	7日	5日	5日	5日	6日	5日	7日	6日	8日	5日	6日	70日
1日当たりの受診者数	12.4人	12.6人	7.8人	10.0人	4.6人	8.2人	5.6人	7.4人	25.5人	29.1人	13.2人	8.0人	12.7人

## 平成 26 年度相楽休日応急診療所受診状況表（内科）

年月 市町村名	H26.4		H26.5		H26.6		H26.7		H26.8		H26.9		H26.10		H26.11		H26.12		H27.1		H27.2		H27.3		合 計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
木津川市	17	68.0	35	64.8	12	54.5	11	84.6	8	53.3	4	44.5	6	66.7	14	63.6	34	51.5	94	61.4	17	58.7	9	56.2	261	60.4
笠置町	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.5	4	2.6	0	0.0	0	0.0	5	1.2
和束町	1	4.0	2	3.7	2	9.1	0	0.0	0	0.0	1	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.3	0	0.0	0	0.0	8	1.8
精華町	6	24.0	14	25.9	6	27.3	2	15.4	6	40.0	2	22.2	1	11.1	8	36.4	25	37.9	40	26.1	7	24.2	4	25.0	121	27.9
南山城村	1	4.0	0	0.0	1	4.5	0	0.0	1	6.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.5	4	2.6	3	10.3	0	0.0	11	2.5
小 計	25	100.0	51	94.4	21	95.5	13	100.0	15	100.0	7	77.8	7	77.8	22	100.0	61	92.4	144	94.0	27	93.2	13	81.2	406	93.8
京都府内	0	0.0	1	1.9	1	4.5	0	0.0	0	0.0	2	22.2	1	11.1	0	0.0	0	0.0	1	0.7	1	3.4	1	6.3	8	1.8
奈良県内	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2.0	1	3.4	2	12.5	6	1.4
三重県内	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	0	0.0	2	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	11.1	0	0.0	5	7.6	5	3.3	0	0.0	0	0.0	13	3.0
小 計	0	0.0	3	5.6	1	4.5	0	0.0	0	0	2	22.2	2	22.2	0	0.0	5	7.6	9	6.0	2	6.8	3	18.8	27	6.2
合 計	25	100.0	54	100.0	22	100.0	13	100.0	15	100.0	9	100.0	9	100.0	22	100.0	66	100.0	153	100.0	29	100.0	16	100.0	433	100.0

## 平成 26 年度相楽休日応急診療所受診状況表（小児科）

年月 市町村名	H26.4		H26.5		H26.6		H26.7		H26.8		H26.9		H26.10		H26.11		H26.12		H27.1		H27.2		H27.3		合 計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
木津川市	28	75.7	24	70.6	10	58.8	24	64.9	3	37.5	28	70.0	15	78.9	23	76.7	45	51.7	60	74.9	24	64.9	21	65.6	305	66.6
笠置町	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.7	0	0.0	2	0.4
和束町	0	0.0	0	0.0	1	5.9	1	2.7	0	0.0	2	5.0	0	0.0	1	3.3	1	1.0	1	1.3	1	2.7	0	0.0	8	1.7
精華町	9	24.3	8	23.6	5	29.4	11	29.7	4	50.0	10	25.0	4	21.1	5	16.7	35	40.1	13	16.2	9	24.3	10	31.3	123	26.9
南山城村	0	0.0	1	2.9	1	5.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.3	2	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	1.1
小 計	37	100.0	33	97.1	17	100.0	37	100.0	7	87.5	40	100.0	19	100.0	30	100.0	83	95.3	74	92.4	35	94.6	31	96.9	443	96.7
京都府内	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.4
奈良県内	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.3	1	2.7	0	0.0	2	0.4
三重県内	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	10.0	5	6.3	1	2.7	1	3.1	11	2.5
小 計	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	1	12.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	2.3	6	7.6	2	5.4	1	3.1	15	3.3
合 計	37	100.0	34	100.0	17	100.0	37	100.0	8	100.0	40	100.0	19	100.0	30	100.0	87	100.0	80	100.0	37	100.0	32	100.0	458	100.0

# 相楽休日応急診療所 業務報告書

診療日(年月日)
平成26.4～3月分

## 1 診療状況

患者	患者数	891	100%	12.7 人/日
科目	内科	433	49%	
	小児科	458	51%	
性別	男	456	51%	
	女	435	49%	
年齢	0～9	375	42%	
	10～19	110	12%	
	20～39	185	21%	
	40～49	89	10%	
	50～69	103	12%	
	70～	29	3%	
時間帯	9～10	303	34%	
	10～11	226	25%	
	11～12	211	24%	
	12～13	151	17%	
市町村	木津川市	566	63%	
	笠置町	7	1%	
	和束町	16	2%	
	精華町	244	27%	
	南山城村	16	2%	
	その他	42	5%	
二次転送	京都山城総合医療センター	8	1%	
	その他	1	0%	田辺中央病院

## 2 電話受付人数

1,065 人 (内、受診者 751 人)

## 平成 26 年度相楽休日応急診療所疾患別患者数

項目 月	診療 日数	呼吸器 感染症	呼吸器 疾患	消化器 感染症	消化器 疾患	循環器 疾患	皮膚科	外傷	泌尿器	伝染性 ウイルス	その他	合 計
4月	5	43	0	10	0	0	1	1	0	6	1	62
5月	7	57	0	21	1	0	4	0	1	3	1	88
6月	5	18	0	6	2	0	4	0	2	5	2	39
7月	5	28	1	3	1	2	8	1	0	5	1	50
8月	5	11	0	3	1	0	4	0	1	1	2	23
9月	6	30	0	3	0	0	7	0	1	6	2	49
10月	5	25	0	1	0	0	0	0	1	1	0	28
11月	7	26	0	16	2	0	2	0	2	0	4	52
12月	6	46	0	4	0	0	2	0	1	99	1	153
1月	8	76	0	14	1	0	3	0	0	139	0	233
2月	5	19	0	5	0	0	0	0	0	39	3	66
3月	6	12	0	7	0	0	2	0	0	26	1	48
合計	70	391	1	93	8	2	37	2	9	330	18	891
割合	-	44.0%	0.1%	10.3%	0.9%	0.2%	4.2%	0.2%	1.0%	37.1%	2.0%	100.0%

病気の内容	かぜ 気管支炎	喘息	胃腸炎 腸炎	胃潰瘍	高血圧症 不整脈	蕁麻疹 皮膚炎	切創 挫創	膀胱炎 尿管結石	インフルエンザ 水痘	中耳炎 筋肉痛
-------	------------	----	-----------	-----	-------------	------------	----------	-------------	---------------	------------

## 相楽休日応急診療所電話受付分析結果 (平成26年4月～平成27年3月)

受診者数 891人(うち二次転送9人(内科6人(うち入院1人)、小児科3(うち入院1人))  
電話受付数 1,065人

<内 訳>

		人 数	割 合(%)	備 考
電話受付結果	1 受 診	751	69.1%	事前問い合わせ率(電話受付受診者数÷受診者数) 84.3%
	2 未 受 診	71	6.5%	
	3 他機関紹介	257	23.6%	
	4 問い合わせ	9	0.8%	
	5 そ の 他	0	0.0%	
合 計		1,088	100.0%	

電話受付件数1,065件との差異の理由は、1件の電話で2人が受診したためです。

< 2 未受診の内訳 >

		人 数	割 合(%)	備 考
1	連絡なし	49	69.0%	
2	他機関診受診	10	14.1%	
3	その他	12	16.9%	
合 計		71	100.0%	

< 3 他機関紹介の内訳 >

理 由		紹 介 先				合 計	
		京都山城総合医療センター	学研都市病院	消防本部(病院紹介)	その他・不明		
1	年齢によるもの	小児科	108	11	0	7	126
		内科	38	0	1	3	42
2	設備等によるもの	点滴	8	0	1	2	11
		検査	14	1	2	3	20
		注射	0	0	0	0	0
3	受診科目によるもの	眼科	0	0	2	0	2
		耳鼻咽喉科	1	0	4	0	5
		外科	11	0	7	3	21
		整形外科	4	1	3	1	9
		歯科	0	0	0	1	1
		皮膚科	2	0	1	1	4
4	症状等によるもの(救急、重篤等)	熱症	1	0	0	0	1
		喘息発作	0	0	0	1	1
		憩室炎	1	0	0	0	1
		吐気・頻尿・全倦	1	0	0	0	1
		誤飲	1	0	0	0	1
		手術後の出血	0	0	1	0	1
		ぎっくり腰	0	0	1	0	1
5	その他	4	0	2	3	9	
合 計		194	13	25	25	257	
比 率		75%	5%	10%	10%	100%	

SOURAKU



人と文化の交差点